RI第2660地区
2011～2012年度

地　区　大　会
記　録　書

こころの中を見つめよう　博愛を広げるために

開催日：第1日　2011年11月11日(金)
シェラトン都ホテル大阪
第2日　2011年11月12日(土)
ＮＨＫ大阪ホール

ホストクラブ：大阪城南ロータリークラブ
コ･ホストクラブ：大阪東南ロータリークラブ

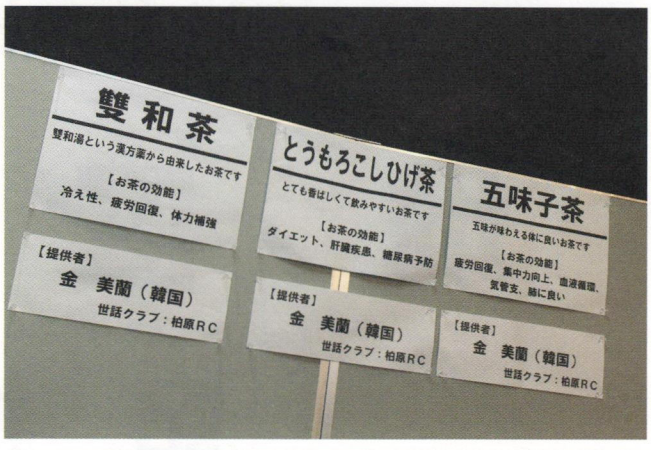
RI第2660地区
2011～2012年度
地　区　大　会
記　録　書

総合受付・友愛の広場

国際ロータリー 第2660地区
2011-2012年度
地区大会
こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

ロータリー 第2660地区
12年度 地区大会受付

ミャンマー茶
ハス茶
支援金

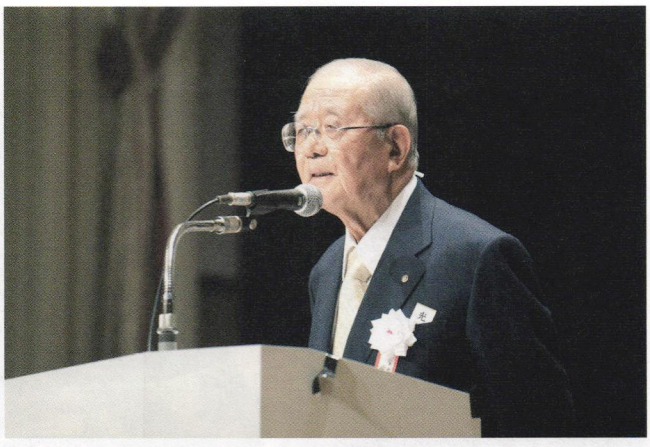

雙和茶
雙和湯という漢方薬から由来したお茶です
【お茶の効能】
冷え性、疲労回復、体力補強
【提供者】
金 美蘭（韓国）
世話クラブ：柏原RC
とうもろこしひげ茶
とても香ばしくて飲みやすいお茶です
【お茶の効能】
ダイエット、肝臓疾患、糖尿病予防
【提供者】
金 美蘭（韓国）
世話クラブ：柏原RC
五味子茶
五味が味わえる体に良いお茶です
【お茶の効能】
疲労回復、集中力向上、血液循環、気管支、肺に良い
【提供者】
金 美蘭（韓国）
世話クラブ：柏原RC

ミャンマー茶
ハス茶

2011-2012年度 地区大会受付

開会式

国際ロータリー会長代理
中村靖治
国際ロータリー会長代理令夫人
中村紀子

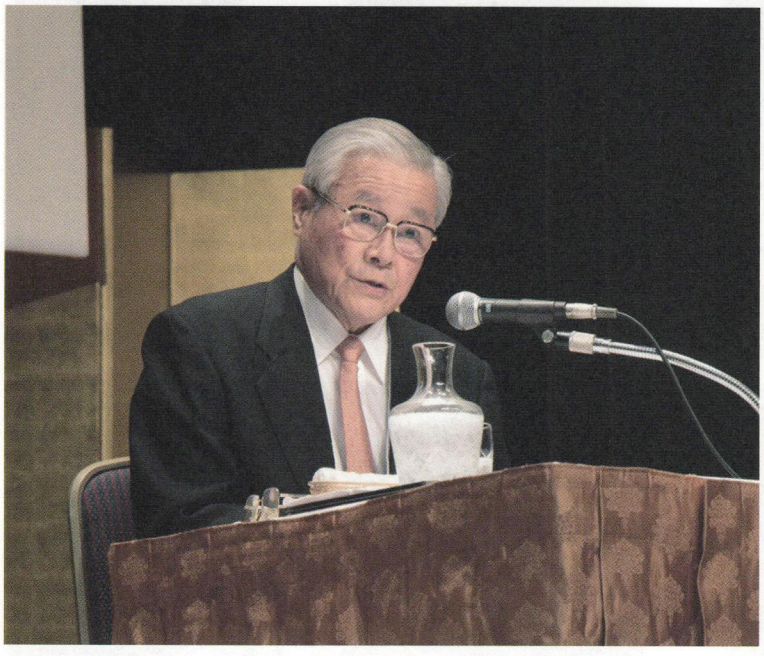


三木敏裕
光信昌明
岡部真由美
ガバナー夫人
岡部泰鑑
ガバナー

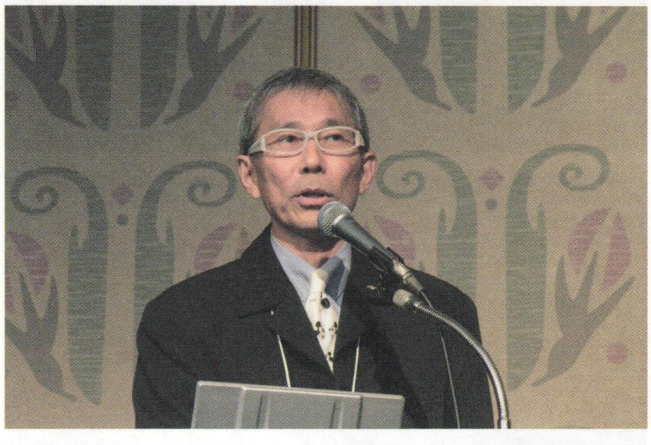
2012年度 地区大会
式
中村靖治
中村紀子

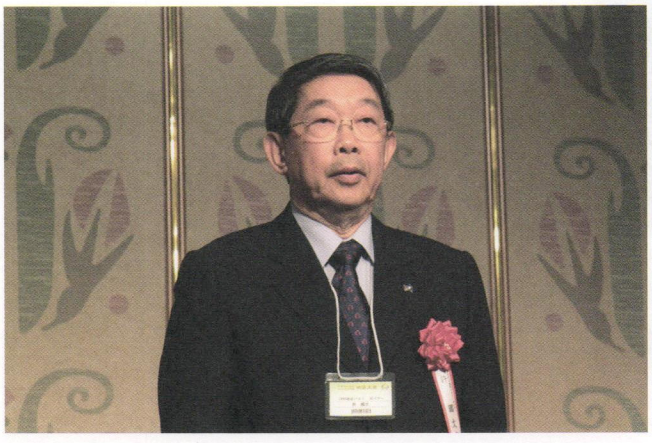
開会式

セッション1



セッション2

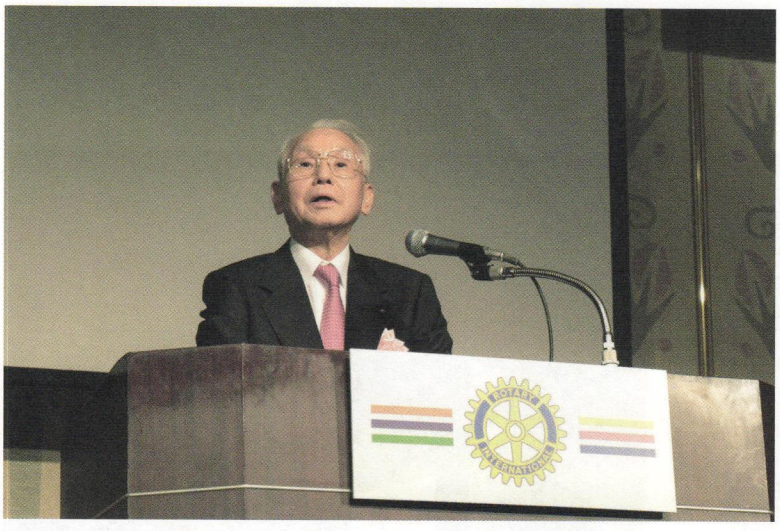




学歴
職業
• 夢：豊かなネパールの水資源を活用し、水力発電の開発ネパールの発展に貢献する
• 全ネパールで電力供給余分の電力をインドへ売電
• 安い電気料金で外資系誘致
• 電気分解で水素製造（将来日本へ輸出も）

名前：林芳（林宇伊）
出身地：上海
日本留学：2000年3月
米山記念奨学生：2008年4月～2010年3月
世話クラブ：東京麻布RC
職業
著書
林宇伊
2010年3月上海テレビ局
「ライフスタイル」番組より取材

大会決議



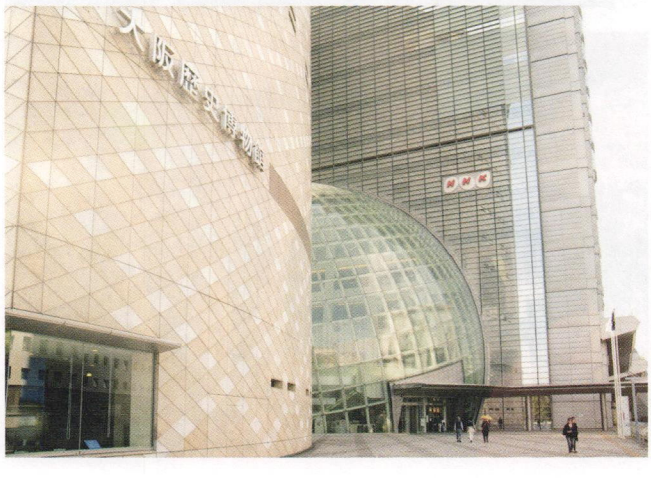
セッション３

国際ロータリー 第2660地区2011-2012年度 地区大会
セッション3 新人研修
ROTARY INTERNATIONAL
Sheraton Miyako
HOTEL OSAKA
District 2660
JAPAN

セッション3 新人
Sheraton Miyako
HOTEL OSAKA

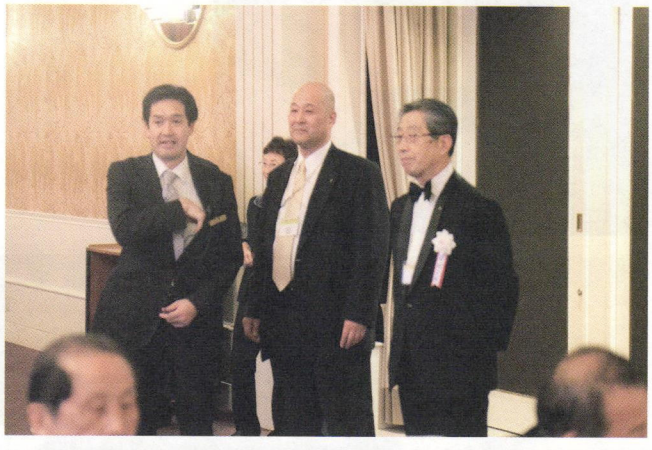
家族の集い

歴史博物館

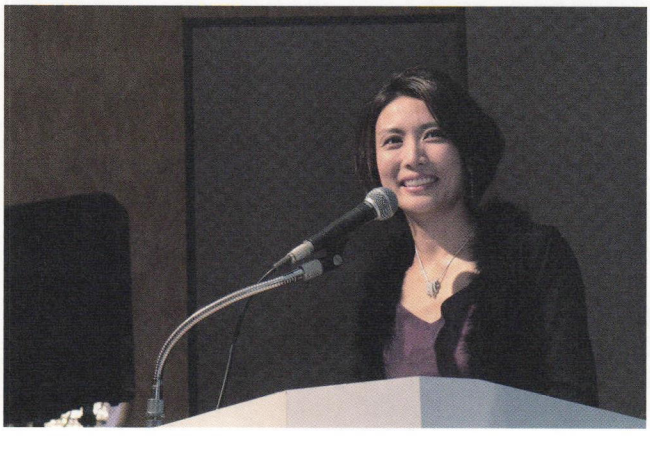


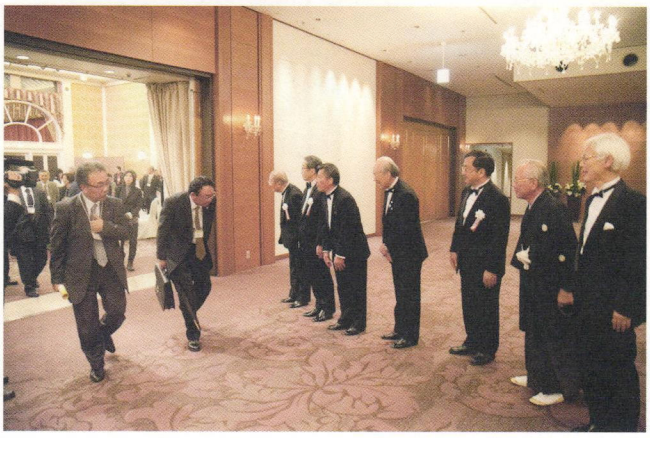
晩餐会

国際ロータリー 第2660地区2011-2012年度 地区大会
中村靖治RI会長代理歓迎晩餐会



国際ロータリー 第2660地区2011-2012年度 地区大会
中村靖治RI会長代理歓迎晩餐会





RＩ第2660地区 2011－2012年度

地区大会報告書　目次

大会プログラム　第1日　11月11日（金）……10
第2日　11月12日（土）……11
国際ロータリー会長メッセージ……国際ロータリー会長 カルヤン・バネルジー　12
国際ロータリー会長略歴……国際ロータリー会長 カルヤン・バネルジー　13
国際ロータリー会長代理のメッセージ並びにRI現況報告……国際ロータリー会長代理 中村　靖治　14
国際ロータリー会長代理略歴……国際ロータリー会長代理 中村　靖治　15
ガバナー挨拶……ガバナー 岡部　泰鑑　16
ガバナー略歴……ガバナー 岡部　泰鑑　17
大会委員長挨拶……大会委員長 光信　昌明　18
歓迎のことば……ホストクラブ会長 三木　敏裕　19
ガバナー・エレクト略歴……2011－12年度ガバナー・エレクト 高島　凱夫　20
ガバナー・ノミニー略歴……2011－12年度ガバナー・ノミニー 福家　宏　21
祝辞……大阪市長 平松　邦夫　22
ご来賓・城南会……23
地区関係・他地区関係……24
地区現況報告……ガバナー 岡部　泰鑑　25
新世代グループ……29
表彰一覧……30
出席クラブ……38
出席報告……登録出席委員長 岡本克持郎　38
セッション1……国際ロータリー第2680地区パスト・ガバナー 深川　純一　39
セッション2……国際ロータリー第3490地区パスト・ガバナー 許　國　文　40
……国際ロータリー第3520地区米山会会長 林　維宏　40
セッション3……国際ロータリー第2660地区パスト・ガバナー 若林　紀男　44
大会決議……45
会員家族の集い……桂　坊枝　47
〔本会議〕記念講演……京都大学大学院教授 中西　輝政　48
RI会長代理歓迎晩餐会……関西室内楽協会　49
ゲスト演奏……ザ・タロー・シンガーズ　49
物故会員……50
大会役員・大会委員会・大会実行委員会……51
会計報告……52

大会プログラム　第1日

大会第1日　2011年11月11日(金)

総合受付　シェラトン都ホテル大阪　4階

12:00～

友愛の広場　シェラトン都ホテル大阪　4階　レセプションホール銀杏

12:00～17:30　米山奨学生による各国のお茶のサービス

開会式　シェラトン都ホテル大阪　4階　浪速の間

12:30	開場	
13:00	開会	
	開会点鐘	ガバナー　岡部　泰鑑
	国歌・ロータリーソング斉唱	ソングリーダー　山崎　正博
	開会挨拶	大会委員長　光信　昌明
	RI会長代理ならびに来賓紹介	ガバナー　岡部　泰鑑
	ガバナー挨拶	ガバナー　岡部　泰鑑
	RI会長代理挨拶	RI会長代理　中村　靖治
	閉会点鐘	ガバナー　岡部　泰鑑

セッション1　シェラトン都ホテル大阪　4階　浪速の間

13:30	開場	
14:00	開会	
	講演「ロータリーの原点」	第2680地区パスト・ガバナー　深川　純一
15:20	閉会	
	リフレッシュ体操	

セッション2　シェラトン都ホテル大阪　4階　大和の間

15:10	開場	
15:40	開会	
	講演「米山修了生とともに理想の米山奨学生像を語る」	第3490地区パストガバナー　許　國文
17:10	大会決議案上程承認	大会決議委員長・パストガバナー　岩田　宙造
17:30	閉会	

セッション3　シェラトン都ホテル大阪　3階　志摩の間

15:10	開場	
15:40	開会	
	講演「入会3年未満の新入会員の研修」	パスト・ガバナー　若林　紀男
17:30	閉会	

家族の集い　シェラトン都ホテル大阪　3階　伊勢の間

13:30	開場	
14:00	開会	
	落語	落語家　桂　坊枝氏
14:45	大阪歴史博物館「心斎橋着物モダン」	
17:30	閉会	

RI会長代理歓迎晩餐会　シェラトン都ホテル大阪　4階　浪速の間

17:00	登録受付	
18:00	開宴	
	RI会長代理入場	
	来賓紹介	ガバナー　岡部　泰鑑
	ガバナー挨拶	ガバナー　岡部　泰鑑
	RI会長代理挨拶	RI会長代理　中村　靖治
	乾杯	大会エイド　新谷　秀一
	アトラクション	関西室内楽協会メンバーによる演奏他
	閉会挨拶	ホストクラブ会長　三木　敏裕
	ロータリーソング合唱	
20:30	閉宴	

大会第2日　2011年11月12日(土)

友愛の広場　NHK大阪ホール　1階アトリウム・4階ホワイエ

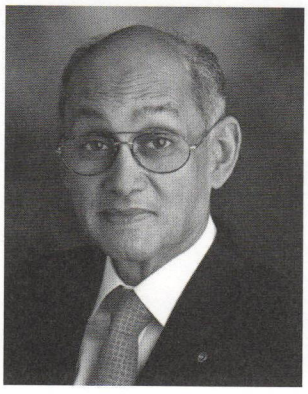
12:00～17:30　地区委員会活動等の情報提供等

本会議　NHK大阪ホール　4階　ホワイエ

12:00	登録受付	
12:30	開場	
13:00	開会	
	RI会長代理ご夫妻入場	
	開会点鐘	ガバナー　岡部　泰鑑
	日本国歌斉唱	
	ロータリーソング斉唱「奉仕の理想」	ソング・リーダー　山崎　正博
	開会挨拶	大会委員長　光信　昌明
	ガバナー紹介	ガバナー　岡部　泰鑑
	RI会長代理ご夫妻紹介	ガバナー　岡部　泰鑑
	来賓及びパスト・ガバナー紹介	ガバナー　岡部　泰鑑
	参加クラブ紹介	IM各組ガバナー補佐
	出席報告	登録出席委員長　岡本克持郎
	来賓祝辞	大阪市長　平松　邦夫
	新世代グループ紹介	
	物故会員及び被災者に黙祷	黙祷発声　ガバナー　岡部　泰鑑
	ガバナー挨拶・地区現況報告	ガバナー　岡部　泰鑑
	RI会長代理挨拶・RI現況報告	RI会長代理　中村　靖治
14:30	休憩	
14:40	映像提起「今こそ　こころをひとつに」	
14:55	記念講演「大震災からの復興と真の日本再生を考える」	
		国際政治学者・京都大学大学院教授　中西輝政氏
16:05	表彰	RI会長代理　中村　靖治
	信任状委員会報告	信任状委員会委員長／パスト・ガバナー　新谷　秀一
	選挙委員会報告	選挙委員会委員長／パスト・ガバナー　横山　守雄
	大会決議案上程	決議委員長／パスト・ガバナー　岩田　宙造
	大会決議案採択	ガバナー　岡部　泰鑑
16:30	ガバナー・エレクト紹介	ガバナー　岡部　泰鑑
	ガバナー・エレクト挨拶	ガバナー・エレクト　高島　凱夫
	ガバナー・ノミニー紹介	ガバナー　岡部　泰鑑
	ガバナー・ノミニー挨拶	ガバナー・ノミニー　福家　宏
	次年度ホストクラブ発表	ガバナー　岡部　泰鑑
	次年度ホストクラブの会長挨拶	大阪中之島ロータリークラブ会長　北村　譲
	GSEプログラム紹介	GSE副委員長　大阪西ロータリークラブ　田中　義久
	バンコク国際大会PR	2012年バンコク国際大会広報委員会 委員　ソンブーン・ブンヤシリ
	RI会長代理講評	RI会長代理　中村　靖治
	記念品贈呈	
	ゲスト演奏	ザ・タロー・シンガーズ
	「手に手つないで」斉唱	参加者全員
	閉会挨拶	大会副委員長　野﨑　瞭一
	閉会点鐘	ガバナー　岡部　泰鑑
17:30～17:35	閉会	

国際ロータリー会長　メッセージ

REACH WITHIN TO EMBRACE HUMANITY



カルヤン・バネルジー
2011-2012年度
国際ロータリー会長

地区大会にご出席の皆さまへ

2011-12 年度地区大会のご開催を心よりお祝い申し上げます。今年は世界で500以上の地区大会が開催される予定です。そのすべてに、夫婦そろって出席できれば本望なのですが、残念ながら物理的にはそれが適いません。直接皆さまにお目にかかることはできませんが、地区ガバナーと地区大会委員会をはじめ、優秀な指導者陣の下、生涯忘れがたい、特別な大会となりますよう遠方よりお祈り申し上げます。

地区大会は、素晴らしい伝統行事であり、地区をはじめ世界中の奉仕プロジェクトについて学ぶ絶好の機会となります。ロータリーの中心はクラブですが、世界をよりよい場所とするために、会員が広い知識を得る場となるのが地区大会です。

私がクラブに入会したとき、他者に奉仕したいと願う気持ちからどのような未来が開かれるか、まったく予想していませんでした。これはほかのロータリアンにとっても同じことでしょう。奉仕活動からどのような可能性が導かれるか、誰にも予想はつきません。ロータリーはこれまでに多くを成し遂げてきましたが、世界はこれまで以上に私たちを必要としています。この機会に、クラブ、地区、そしてロータリーにおける活動への決意を新たにし、「こころの中を見つめよう 博愛を広げるために」のテーマを実践していただけることを願っております。国際協議会で、私は次のように申し上げました。「何か成し遂げようと思うなら、ありとあらゆる知恵を振り絞らなければならない。それには、まず自分自身の内側から始めるしかない」地区大会にご出席の皆さまは、なぜロータリーを選んだのかを今一度思い起こし、他者への奉仕の思いを日々の活動の原動力としてください。

実り多い大会となりますよう、ご成功をお祈りしています。

Kalyan Banerji

カルヤン・バネルジー
2011-12 年度国際ロータリー会長

カルヤン・バネルジー

（インド、グジャラート）

2011-2012年度　国際ロータリー会長エレクト
2001-2005年度　ロータリー財団管理委員
2008-2009年度　ロータリアン行動グループ委員会委員長
1995-1997年度　国際ロータリー理事
1980-1981年度　地区ガバナー

カルヤン・バネルジー氏は、Uniphos Agro Industries Limitedの国内最大の農薬メーカーであるUnited Phosphorus Limited社の理事、ならびに同社バングラデシュ支社の会長を務めています。1942年、インドのカルカッタで生まれたバネルジー氏は、インド工科大学カラグプル校で化学工学を専門に学び、1964年に卒業しました。現在はインド最大規模の工業都市であるグジャラート州のバピに居住し、これまでに保健と教育の分野におけるインフラ整備に深く関与して発展に大きく貢献してきました。

1972年にバピ・ロータリー・クラブ会員となって以来、ロータリーのありとあらゆるレベルで活躍してきました。1975年に同クラブの会長となり、1980年には地区ガバナーを務めました。

1995年には国際ロータリーの理事に選出され、国際レベルで活躍し始めました。1997年に貧困および飢餓緩和グループでゼネラル・コーディネーターに任命され、2001年にはロータリー財団の管理委員を務めました。その後、インターナショナル・ポリオ・プラス委員会委員（2008-09）、東南アジア・ポリオ・プラス委員会委員長（2009-10）、アフリカ支援委員会委員（2009-10）、リーダーシップ教育・研修委員会委員（2009-10）、インド恒久基金委員会委員（2008-09）、子供の死亡率低下強調委員会委員（2008-09）などに加え、その他さまざまな委員会を通じて経験を積んできました。

バネルジー氏はまた、アメリカ化学会（American Chemical Society）やインド化学工学会（Indian Institute of Chemical Engineers）で活躍し、ヴィシュヴァ・バーラティ大学では評議員を務めています。また、バピ工業協会（Vapi Industries Association）の会長を2回、インド産業同盟（Confederation of Indian Industry）のグジャラート支部長を務めた経歴もあります。さらに、ジャイ研究財団（Jai Research Foundation）とロータリー人道賞基金（Rotary Awards for Humanity Trust）などの団体の管理委員を務めています。

配偶者のビノタ夫人は活発に社会活動を行っており、夫妻には2人のお子さんと4人のお孫さんがいます。

国際ロータリー会長代理のメッセージ並びにRI現況報告

REACH WITHIN TO EMBRACE HUMANITY

中村　靖治
2011-2012年度
国際ロータリー会長代理

国際ロータリー第2660地区のロータリアンの皆様、そしてロータリー家族の皆様、また、地区内外より御出席下さいました大勢のお客様、2011～12年度、岡部泰鑑ガバナー、地区代表幹事境高彦様、地区大会委員長光信昌明様のもと、記念すべき地区大会が盛大に開催されますことを心から御慶び申し上げます。また、昨日も申し上げましたが、国際協議会、GETS（ガバナー・エレクト研修会）、DTLS（地区研修リーダー・セミナー）を通じて、長きにわたり、御指導を賜りましたRI理事近藤雅臣様始め、元RI理事菅生浩三様、そして、昨年の「国際協議会での感動を共有しました直前ガバナーの松本新太郎様、ロータリー・コーディネーターの井上暎夫様、今回、同期のガバナーということでエイドのお役目をお引き受け頂いた新谷秀一・秀子御夫妻を始めとした多くのシニア・リーダーの方が在籍されています、第2660地区に訪問できますことは大変に光栄であり、名誉でありますと同時に、緊張に身の引き締まる思いでございます。本日は2日目、本会議でございますが、最後まで宜しくお願い致します。

さて、今年度、カルヤン・バネルジーRI会長年度は次の言葉を引用して始まりました。「世界の変化を望むなら、あなた自身がその変化にならなくてはいけない」。マハトマ・K・ガンジー氏の言葉であります。

つまり、ロータリーに於いては、私たちは友情と親睦を分かち合い、あらゆる人々の真の価値を見極めるために、倫理的に、誠実に生きようと努力しています。ロータリアンは並みのことには満足しません。何故なら、ロータリーは非凡な組織であるからです。その為には、私たちが自分自身を高めることによって、世界を高めようと取り組むのはこの為なのです。と述べています。この言葉から、私達はロータリーの中核となる価値観「奉仕」「親睦」「多様性」「高潔性」「リーダーシップ」の重要性を再確認する必要があるのではないでしょうか。

すでに、ご存じのように、2011～12年度、RI会長テーマ「Reach Within to Embrace Humanity」「心の中を見つめよう　博愛を広げるために」であります。このテーマにみられるように、人に何かを与えようとするならまず、自分自身にそれを与えることである、何故なら、自らが抱く望みを理解せずして、人々の望みを理解できないからである。と述べられています。このことは即ち、自らのロータリーに於ける使命、目的を解らずして他者に奉仕することは不可能であるとの意味合いでしょうか、インド出身のRI会長らしく、自らの身を厳しく律する東洋的な、そして、宗教的な雰囲気を醸し出す標語となっています。このことは、岡部ガバナーの提唱されました地区テーマ・「見直しをすすめ新たな第一歩を」の目標を強力にサポートするRI会長のテーマであると確信しています。強調事項につきましては「家族」「継続」「変化」の3項目を掲げられました。特に「家族」を強調する理由は、ロータリー活動の基盤は「家族」にあり、家族が集まって地域社会が成り立っている、ここから始めてこそ、人々の生活や地域社会全体を通じて、世界をより良くしていくことが出来るのですと述べられています。「継続」については、私達ロータリアンが最も得意としてきた「奉仕活動の平和への努力」を絶やしてはいけないと説かれています。「変化」については、先ほどご紹介しました、マハトマ・ガンジー氏の言葉を引用されていました。また、「2010-13年度RI新長期計画」ですが、レイ・クリンギンスミス直前RI会長、カルヤン・バネルジー会長、田中作次年度で一つの区切りになります。「この長期計画の目的は将来へ向けてもっと大きな夢をもとう、ということであり、そのためには地区やクラブの活性化と柔軟性が特に強調されています。もちろん、国際ロータリーのこの新長期計画はロータリー財団の未来の夢計画、またはロータリーの管理運営の効率化と一体のもので、相互連携しながら将来への活動を継続していくことになっています。私たちは今、ロータリー100年を過ぎた時点で、改めてクラブ活動が原点であることを認識してクラブの活性化を推進しようとしています。地区やクラブなど、すべてのレベルでの活動を柔軟に進展させて、ロータリーの発展を期待したいと思います」（大和高田RC・杉田博氏）。つまり、長期計画は、3つの重点要素である「クラブのサポートと強化」「人道奉仕の重点化と増加」「公共イメージと認知度の向上」の中に「ロータリー財団の6つの重点分野」や、「職業奉仕の重要性」等を取り込んで解り易いロータリー運動を展開していく長期戦略計画であります。

昨年度の国際大会はアメリカ・ニューオリンズでした。日本から30年振りにRI会長に就任されます、第2770地区（埼玉南東）田中作次RI会長エレクトは「RI会長確定宣言」のスピーチの中で、次のように述べています「力強いクラブをつくることは、ロータリアン全員の責任である、力強いクラブづくりには、質の高い会員が必要とされています。その為にも会員にとって有意義な、充実した例会をひとつひとつ積み重ねていくこと、また、若い会員を着実に育てる行動計画が必要である」と。

ロータリーの第1標語である「超我の奉仕」は私達ロータリアンの他者に対する「思いやりの奉仕」と言われています。人としてこの世に生かされている私達が社会に対して貢献する姿勢は当然のことであり、また、より効果的な奉仕活動により多くの仲間を求めて共に行動することはいつの時代にも欠くことのできない我々ロータリアンの責務と思います。永遠の友情と限りない奉仕の心を胸に秘めてロータリー活動に邁進しましょう!

中村　靖治（なかむら　やすはる）

第2770地区（埼玉南東　吉川RC）
生年月日　1944年8月8日生
現住所　　〒342-0056　埼玉県吉川市平沼1-14-12
職業分類　不動産賃貸業
　　（株）サイドウオーク　代表取締役
　　（株）デベロップジャパン　監査役
　　（株）アイグラット　取締役
最終学歴　法政大学　卒業

〈ロータリー歴〉

1979　　吉川ロータリークラブ入会
1984–85　吉川RC　幹事
1991–92　吉川RC　会長（21代）
1992–93　第2770地区職業奉仕委員会委員
1993–94　第2770地区副幹事・地区大会副幹事
1995–95　吉川イブニングRC会長（初代）
1996–97　第2770地区米山記念奨学部門学友委員
1997–98　第2770地区米山記念奨学部門学友委員長
1998–99　第2770地区米山記念奨学部門増進委員
1999–00　第2770地区米山記念奨学部門増進委員長
2004–05　第2770地区・第6グループ・ガバナー補佐
2005–06　第2770地区ガバナーノミニー・クラブ奉仕部門委員長
2006–07　第2770地区ガバナーエレクト
2007–08　第2770地区ガバナー
2008–09　RLI日本支部委員
2009–10　RI研修リーダー
2010–11　RI研修リーダー・第2770地区研修リーダー
　　第2840地区RI会長代理
2011　　RLI日本支部委員
　　2011・GETS研修チーム・リーダー
（ロータリー財団・米山記念奨学会）ロータリー財団メジャードナー
　　ロータリー財団ベネファクター
　　ロータリー財団遺贈友の会
　　米山記念功労者メジャードナー
　　紀子&靖治ロータリー平和センター冠名基金

岡部　泰鑑
国際ロータリー第2660地区
2011-2012年度　ガバナー

皆様こんにちは!!　ようこそお集まり下さいました。

本日は、国際ロータリー第2660地区内82クラブより会員、ご家族の皆様方、そして国外、地区内外のご来賓の方々、多数の方々のご参加をいただきました。そして何よりもRI会長代理として第2770地区 吉川RC PGの中村靖治様、紀子様ご夫妻をお迎えして2011-12年度の地区大会を開催できますことは当地区ガバナーとしてたいへん光栄なことでございます。

さて、本年度RI会長はインドのカルヤン・バネジー氏で、今年11月23日、大阪国際会議場で開催されますロータリー研究会にご出席される予定です。

今年のRIのテーマは皆様よくご存知の「こころの中を見つめよう　博愛を広げるために」です。彼はインド出身の会長でありますので、宗教的意味合いを強く感じます。さらに3つの強調事項として、1. 家族　2. 継続　3. 変化をあげています。

一方、当地区におきましてはRI会長のテーマをよく理解の上、そして前年度当地区松本ガバナーの地区テーマを踏襲し、「見直しをすすめ　新たな第一歩を」とさせていただきました。

そして、地区の強調事項としては、

1. クラブのサポートと強化
2. 人道的奉仕の変化と増加
3. 公共イメージと認知度の向上
4. 未来の夢計画（Future Vision Plan）

をあげました。

ところで、本年3月11日に起こりました東日本大震災に対しましては前年度松本PGの時に地区内各クラブより多額のご寄付を賜り、又私の年度でも継続してご寄付を賜っております。皆様に改めてお礼申し上げます。

この点に関しましては、地区現況報告にて詳しく述べさせていただきます。

本日は開会式の後、セッション別に分かれてそれぞれの会場でお話しをお聞きいただきます。とくに、セッション1（職業奉仕）では「ロータリーの原点」について第2680地区PG深川純一様よりお話しを伺い、セッション2（米山奨学）では「米山終了生とともに理想の米山奨学生像を探る」というテーマで、セッション3（新人研修）では「入会3年未満の新入会員の研修」をテーマに若林紀男パスト・ガバナーをリーダーとしてお話しを伺います。

明日、第2日目は会場をNHK大阪ホールに移動します。13時より本会議を開催し、その後京都大学教授中西輝政氏の「大震災からの復興と真の日本再生を考える」をテーマに興味深いお話しをお伺いすることになっております。

最後になりますが、本日ご参集の皆様方および本大会の企画運営に携わっていただいた本大会実行委員長、委員会の皆様方と多大なるご協力を頂戴しましたホストクラブ、コ・ホストクラブの皆々様に対しまして厚く御礼申し上げます。

甚だ簡単ですがガバナー挨拶とさせていただきます。

岡部　泰鑑（おかべ　たいかん）

生年月日　1950年11月28日

勤 務 先　日蓮宗　本山　妙國寺　貫首

所 在 地　〒590-0942　大阪府堺市堺区材木町東4丁1-4

経　　歴　1973年　立正大学仏教学部卒業
1980年　大阪中央区　海寶寺　住職

職業分類　僧侶

ロータリー歴　1985年　大阪城南RC入会
1993–1994年度　幹事
1995–1996年度　理事
1996–1997年度　地区幹事（青少年担当）
2004–2005年度　会長

そ の 他　メジャードナー
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
ベネファクター
米山功労者（マルチプル）

大会委員長挨拶

光信　昌明
国際ロータリー第2660地区
地区大会実行委員長

国際ロータリー第2660地区2011–2012年度地区大会を国際ロータリー会長代理として第2770地区パストガバナー中村靖治様ご夫妻をお迎えして、シェラトン都ホテル大阪並びにNHK大阪ホールで開催させていただきましたところ、近藤雅臣国際ロータリー理事ご夫妻、渡辺好政国際ロータリー元理事、菅生浩三国際ロータリー元理事、他地区のガバナー、パストガバナー、当地区のパストガバナー、ロータリーの友事務局二神典子編集長、その他の多数のご来賓にはご多用中にも関わりませず、ご臨席賜りましたこと厚く御礼申し上げます。また、第2660地区内は勿論のこと他地区からも大多数のロータリアン並びにご家族の皆様、ようこそお越し下さいました。

今年度の地区大会開催に当たりましては、東日本大震災という未曾有出来事に遭遇し、一時は地区大会開催自体の有無を検討する時期もありました。しかし、阪神淡路大震災を経験した我々が、「ロータリアンとして震災から8ヶ月経過した時期に何ができるのかを、ロータリーの地区活動のメインイベントである地区大会で考えることこそ大切である」という強い思いで、開催に踏み切りました。

岡部泰鑑ガバナーの方針である「見直しをすすめ　新たな第一歩を」の言葉を大切にし、ロータリークラブの地区大会であるということに着目して、その内容を吟味しました。

大会第一日目は、セッション1で深川純一第2680地区パストガバナーから、ロータリーの原点についてご教示頂き、セッション2では、台湾から米山修了生で第3490地区パストガバナーの許
　國文（きょ　こくぶん）様、第3520地区から林維宏（りん　ひろ）様、東京米山友愛RCの林芳会長ギリ・ラム会員とともに、理想の米山奨学生像を探って頂きます。

また、入会3年未満の方々には、セッション3で当地区の若林紀男パストガバナーからロータリーについて研修していただきます。

家族のつどいは、噺家の桂坊枝さんと一緒に大阪歴史博物館を訪れ、楽しく大阪の歴史、文化に触れて頂きます。

一日目の友愛の広場では、米山奨学生によりますお茶サービスもございます。

大会第二日目は、国際ロータリー研修リーダーでもあられます中村靖治（やすはる）様の講話と、京都大学大学院教授で国際政治学者の中西　輝政様の基調講演を受講されますことで、ロータリアンとして新たな第一歩を踏み出すきっかけにして頂ければ、と考えております。

会議の後半では、スリランカからのGSEチームの紹介や来年度バンコクで開催されます国際大会のご案内などの後、ザ・タロー・シンガーズによりますアカペラの歌声をお聞き頂くことになっております。

二日目の友愛の広場では、会場の1階と4階を使いまして、ロータリーの災害支援活動も含めた広報活動、地区委員会活動の報告をしていただきます。

最後になりましたが二日間を迎えるにあたり、地区大会開催に対して先達に多くのご助言を頂戴し、ガバナー補佐、地区委員、ガバナー事務所、関係者の皆様方、並びにホストクラブ、コ・ホストクラブの皆様に、多大なるご協力を頂いたことに深く感謝を致します。

三木　敏裕
大阪城南ロータリークラブ　会長

国際ロータリー第2660地区の2011–2012年度地区大会開催にあたり、ご参加頂きました、ロータリアンとそのご家族の皆様にホストクラブを代表いたしまして、心から歓迎を申し上げますと共に、厚くお礼を申し上げます。この度は、RI会長代理中村靖治様ご夫妻を始め、多くのご来賓のご臨席を賜り誠にありがとうございます。

本年度のRIテーマは、「こころの中を見つめよう、博愛を広げるために」であります。その第一の強調事項として、強い家族の絆について述べられています。「家族の中心は、母と子であり、ここから始めてこそ、人々の生活や地域社会全体を通じて、世界をよりよくしてゆく事が出来るのです。」と述べられています。より良い地域社会は、強い絆で結ばれた、家族から始まるということを東洋的な言葉で述べられましたが、3月11日に起こりました東日本大震災において、この強い絆も被災されましたご家族の中で、不幸にして離れ離れになられた方もおられるという事態になりました。「がんばろう東北」のスローガンがいたるところに張られておりますが、東北の災害支援、復興復旧において、ロータリーの奉仕と実践は、何ができて、何ができなかったかが、８ヶ月が経ち、今問われております。

さて地区大会実行委員会で、今年度の地区大会を準備しておりました折に、この東日本大震災が起こったわけですが、この為に昨年から予定しておりました、エンターテイメントを急遽中止いたしました。地区大会の開催については、震災を踏まえ、華美に流れず、ロータリーとしての奉仕と実践の原点を探る内容に致しました。

第1日目は、ロータリーの運営において、皆様方ロータリアンが日頃感じている疑問点について、第2680地区のPG深川純一氏よりご講演を、米山奨学終了生から、理想の米山奨学について提言を、当地区の若林紀男PGより新入会員に対しての研修とそれぞれして頂きます。

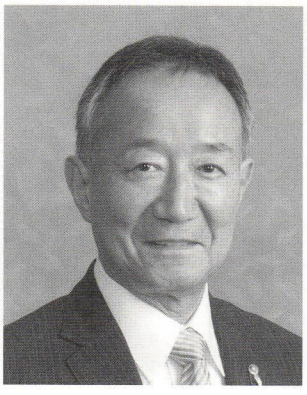
夜に入りまして開催されますRI会長代理中村靖治様ご夫妻歓迎晩餐会におきましては、ご来賓の皆様方共々、和やかで懇親を図れる雰囲気を楽しんで戴きたいと思います。また「家族の集い」を企画しており、ご家族の親睦が図れるようにいたします。

第2日目は、地区の方針であります「見直しをすすめ、新たな第1歩を」を掲げられ、震災復興に熱意を持って取り組んでおられる岡部ガバナー、当地区ロータリアンの活動について、画像を中心にスクリーンでその活動を紹介いたします。その後、ロータリーに対する提言については、RI会長代理の中村靖治氏よりご講話を、震災復興と日本再生についての提言は京都大学教授　中西輝政氏よりして頂きます。

難しいお話の後、少し気持ちをほぐして頂くために、ザ・タロー・シンガーズによります歌声をお楽しみください。この未曾有の大災害に対しの地区の８ヶ月の活動記録を、第2日の友愛の広場に展示しております。ロータリーとして、震災で被災されました方々、地域に対して、何が出来るか、何をしなければならないのか、又ロータリーの奉仕と実践の原点は何かをもう一度この2日間の大会で、お考えいただければ、大会準備を致しました私たちは、幸いでございます。

最後に今大会の開催にあたり、コ・ホストクラブをはじめ、関係者の皆様方に多大なご協力を賜りましたことを感謝いたします。

今大会が皆様方にとって、ロータリーの奉仕と実践のヒントになり、皆様方の思いが着実に実現されますことを祈念いたしまして、ご挨拶といたします。



高島　凱夫
国際ロータリー第2660地区
2011–2012年度　ガバナー・エレクト

生年月日　1944年9月20日

勤 務 先　京橋耳鼻咽喉科

所 在 地　〒534－0023　大阪市都島区都島南通2丁目4番17号

経　　歴
- 1969年　関西医科大学卒業
- 1973年　関西医科大学大学院医学研究科外科系（耳鼻咽喉科）修了　医学博士
- 1973年　関西医科大学附属香里病院 耳鼻咽喉科部長代理
- 1977年　関西医科大学耳鼻咽喉科学講座 講師
- 1978年　旧西ドイツ ハンブルク市立ハイドベルク病院 助手併任
- 1981年　旧郵政省 大阪北逓信病院 耳鼻咽喉科部長
- 1989年　京橋耳鼻咽喉科開設　現在に至る

職業分類　耳鼻咽喉科医

ロータリー歴
- 1992年10月29日　大阪中之島ロータリークラブ入会（チャーターメンバー）
- 1994–1995年度　会員選考委員長
- 1995–1996年度　SAA
- 1998–1999年度　副会長、クラブ奉仕委員長
- 2000–2001年度　会長
- 2003–2004年度　R規定・情報委員長
- 2004–2005年度　国際奉仕委員長
- 2005–2006年度　国際奉仕委員長
- 2006–2007年度　会長
- 2008–2009年度　社会奉仕委員長
- 2009–2010年度　IM実行委員長、R規定・情報委員長

RI第2660地区
- 1995–1996年度　地区親睦委員会委員
- 1996–1998年度　地区広報委員会委員
- 1998–1999年度　地区広報委員会副委員長
- 1999–2000年度　地区広報委員会委員
- 2009–2010年度　ガバナー補佐エレクト
- 2010–2011年度　ガバナー補佐

その他
- マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
- ベネファクター
- 米山功労者（マルチプル）

福家　宏
国際ロータリー第2660地区
2011–2012年度　ガバナー・ノミニー

生年月日　1943年1月1日

勤 務 先　医療法人　福家医院

所 在 地　〒581-0831　八尾市山本町北4-5-13

経　　歴　1972年　大阪市立大学医学部卒業
1972年　大阪市立大学医学部附属病院・大阪市立桃山市民病院他
1987年　福家医院開業　現在に至る

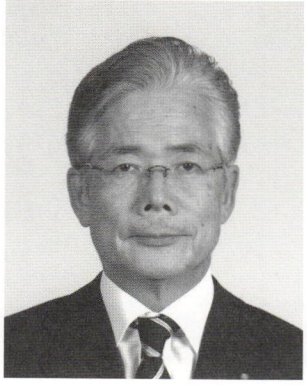
職業分類　小児科医

ロータリー歴　1985年　八尾東ロータリークラブ入会
1991年　八尾東ロータリークラブ退会（業務多忙のため）
1995年　八尾中央ロータリークラブ入会
1998–1999年度　クラブ幹事
2007–2008年度　クラブ会長

RI第2660地区　2000–2002年度　地区ポリオプラス委員
2002–2005年度　財団人道的補助金委員会委員
2005–2007年度　財団人道的補助金委員会委員長
2008–2009年度　地区ロータリー財団副委員長
2009–2012年度　地区ロータリー財団委員長（現在に至る）
2010年12月　財団FVP委員会委員長（現在に至る）
2011年6月　災害支援プロジェクト副委員長（現在に至る）

そ の 他　マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
ベネファクター
米山功労者（マルチプル）

大阪市長　祝辞



平松　邦夫 氏
大阪市長

国際ロータリー第2660地区　2011–2012年度地区大会が、盛大に開催されますことをお喜び申しあげますとともに、平素から大阪市政の各般にわたり格別のご支援、ご協力を賜り、心から厚くお礼を申しあげます。

皆様方は、崇高なロータリアンの精神に基づき、会員相互の友情と親睦を深められるとともに、献血の呼びかけ活動や福祉施設利用者の方々との交流、地域行事への参加などを通じて、地域社会の発展と福祉の増進に大きな役割を果たしておられます。また、チャリティーバザーの収益金による発展途上国への支援など国際奉仕活動も展開され、国内はもちろん、国際的な相互理解と友好親善の進展に大きく貢献しておられます。

近年、地球環境問題の深刻化や長引く景気の低迷、地域のつながりの希薄化など、人々の生活に密接する様々な問題が顕在化し、人々が助け合い、支え合って暮らせる社会の実現が求められる中、「見直しを進めて、新たな第一歩を」をテーマとする本大会で、皆様方が活動のさらなる進展をめざされますことは誠に心強く、岡部ガバナー、光信地区大会委員長をはじめ、開催に力を尽くされました皆様方に、改めて深く敬意を表する次第であります。

大阪市は、多くの人々の魅力に支えられた「人の都」であり、地域に暮らす人々が支え合い、喜びを分かち合って、心豊かに暮らしていけるまちづくりに取り組んでおります。今後とも、関西の発展をリードすると同時に、人と人との温かい繋がりがある、「大都市、そしていちばん住みたいまち」の実現に力を注いでまいりますので、皆様方のご支援、ご協力を賜りますようお願い申しあげます。

本大会が実り多いものとなりますよう、また、国際ロータリー第2660地区のますますのご発展と、皆様方のご健勝、ご活躍を心からお祈り申しあげまして、お祝いのことばといたします。

敬称略

■来賓

大阪市長	平松　邦夫		
RI会長代理	中村　靖治	中村　紀子	吉川
RI理事	近藤　雅臣	近藤　淑子	千里
元RI理事	渡辺　好政		児島
元RI理事/パスト・ガバナー	菅生　浩三		大阪北
大会エイド/パスト・ガバナー	新谷　秀一	新谷　秀子	池田くれは
3490地区パスト・ガバナー/米山学友会理事長	許　國文		羅東西（台湾）
3520地区パスト・ガバナー/米山学友	林　維宏		台北民生（台湾）
2570地区ガバナー	立原　雅夫	立原　圭子	川越
2630地区ガバナー令夫人		石井　弘子	四日市
2640地区ガバナー	大澤　徳平		堺
2680地区ガバナー	久野　薫	久野　正子	神戸東
2720地区ガバナー	本田　光曠		熊本城東
2730地区ガバナー	長峯　基		都城
2740地区ガバナー	岩永　信昭	岩永　美智子	長崎北東
2760地区ガバナー	松前　憲典	松前　久子	一宮中央
2830地区ガバナー	小山内　康晴		弘前
2680地区パスト・ガバナー	深川　純一		伊丹
2680地区パスト・ガバナー	柴田　整宏		西宮夙川
2750地区ガバナー・ノミニー	舟木　いさ子		東京白金（城南会）
バンコク国際大会広報委員	ソンブーン・ブンヤシリ		バンコク・クロントイ（タイ）
ロータリーの友事務局編集長	二神　典子		東京築地
ロータリー米山記念奨学会/広報・企画担当	野津　美由紀		
第2750地区/米山学友	林　芳		東京米山友愛
第2750地区/米山学友	ギリ・ラム		東京米山友愛

■城南会

会長	中村　宏之		新発田城南
幹事	杉田　弘文		新発田城南
副会長	桑原　明		新発田城南
Rotary城南会会長	鈴木　齊		東京城南
会長	小川　高司		東京城南
会長エレクト	村　滋		東京城南
直前幹事	辻　幸一郎		東京城南
会計	大橋　智夫		東京城南
クラブ奉仕プロジェクト委員長	徳山　憲成		東京城南
クラブ奉仕プロジェクト副委員長	藤森　昇		東京城南
地区研修リーダー	松下　昌夫		東京城南
パスト会長	添野　元晴	添野　洋子	東京城南
会長	吉武　宗継		福岡城南
副会長・城南会クラブ代表	向江　健治		福岡城南
S.A.A委員	井川　竜男		福岡城南
親睦活動委員長	野々口　稔		福岡城南
会員増強委員	畑野　裁彦		福岡城南
会長	中本　高明		広島城南
幹事	古江　暢敏		広島城南
城南会担当・パスト会長	印藤　清也		広島城南
国際奉仕プロジェクトチーム	金山　正幸		広島城南
双子クラブ	李　建忠		香港島東

■地区関係

パスト・ガバナー	戸田　孝	戸田　操	八尾
パスト・ガバナー	廣瀬　勘一郎	廣瀬　ヨシ子	大阪西南
パスト・ガバナー	大森　慈祥	大森　保子	茨木
パスト・ガバナー	熊澤　忠躬		守口
パスト・ガバナー	吉川　謹司	吉川　房恵	東大阪東
パスト・ガバナー	寺田　和之	寺田　初子	大阪
パスト・ガバナー	井上　暎夫	井上　美智子	千里
パスト・ガバナー	若林　紀男	若林　俊子	大阪東
パスト・ガバナー	神崎　茂		大阪西
パスト・ガバナー	岩田　宙造	岩田　善子	大阪南
パスト・ガバナー	横山　守雄	横山　悦子	大阪中央
パスト・ガバナー	大谷　透	大谷　玲子	大阪西南
直前ガバナー	松本　新太郎	松本　悠美子	八尾
ガバナーエレクト	高島　凱夫	高島　郁子	大阪中之島
ガバナーノミニー	福家　宏		八尾中央
IM第1組ガバナー補佐	二井　清治	二井　るり子	豊中南
IM第2組ガバナー補佐	矢橋　弘嗣		千里
IM第3組ガバナー補佐	三村　雄太郎	三村　元子	枚方
IM第4組ガバナー補佐	岡田　耕治		東大阪東
IM第5組ガバナー補佐	森　康次		大阪梅田
IM第6組ガバナー補佐	佐藤　俊一	佐藤　富美子	大阪鶴見
IM第7組ガバナー補佐	丹羽　健二		大阪西南
IM第8組ガバナー補佐	小島　康秀	小島　雅子	大阪帝塚山
IM第1組ガバナー補佐エレクト	豊島　了雄		豊中
IM第2組ガバナー補佐エレクト	矢野　克吉		茨木東
IM第3組ガバナー補佐エレクト	樋口　秀和		大東
IM第4組ガバナー補佐エレクト	山田　正雄		八尾中央
IM第5組ガバナー補佐エレクト	秋山　千尋		大阪ユニバーサルシティ
IM第6組ガバナー補佐エレクト	平田　達男		大阪淀川
IM第7組ガバナー補佐エレクト	谷口　勉		大阪難波
IM第8組ガバナー補佐エレクト	小林　和由		大阪咲洲

■他地区関係

2730地区幹事	木場　智彦		都城
2520地区	佐藤　勝巳		北上西

RI第2660地区　2011–2012年度ガバナー

岡部泰鑑

本年度当地区大会には、RI会長代理として第2770地区 吉川RC PG中村靖治様、紀子夫人ご夫妻をお迎え出来ましたことはたいへん光栄なことでございます。そして国外、地区内外ご来賓の方々、及び地区内RC会員並びにご家族の方々のご出席を賜りまして厚く御礼申し上げます。

1. さて、本年度RI会長カルヤン・バネジー氏は、RIのテーマとして「こころの中を見つめよう 博愛を広げるために」を提唱されました。さらに、強調事項として下記の3つをあげています。

⑴家族

家族とは、万事家族から始まります。私達が行う奉仕の出発点は家族にあります。

⑵継続

継続とは、得意とすることは何かを知り、継続しながら次のレベルへと高めていく。日々の善行、善根の種まきをすること、ロータリアンが行っているあらゆる奉仕活動の継続です。

⑶変化

変化とは、世界に望んでいる変化にまず私達自身が変化の担い手とならなければならない。自分の中に変化を起こすことの必要性を認識しなくてはならない。自分を見つめることにより高潔性の発見と博愛精神の向上、そして実践があります。

2. 当地区におきましては、RI会長のテーマをよく理解の上、私の年度は「見直しをすすめ 新たな第一歩を」とさせていただきました。

そして、地区の強調事項として

⑴クラブのサポートと強化

・リーダーを育成する。例会出席の重要性。ロータリアンライフ。

・ダイナミックな新クラブの結成。大阪アーバンロータリークラブ結成。

⑵人道的奉仕の重点化と増加

ポリオ撲滅についてRI会長は本年度でエンド・ポリオを謳っていますので協力します。

⑶公共イメージと認知度の向上

ロータリーの認知度の向上を計る。

今年度はテレビ大阪創立50周年開局記念とエンドポリオを謳って、7月18日、30分間のテレビ番組「感染症ポリオ 残り1%の闘い」を放映しました。

⑷未来の夢計画（Future Vision Plan）

2013年より財団の仕組みが変わります。手続きが簡素化される。奉仕の機会を広げる等。

以上がRI及び地区の活動方針です。

3. 次に、本年3月11日に起こりました東日本大震災復興支援プロジェクトについてご説明いたし

ます。

私は、本年3月のPETS、4月の地区協議会、7月の合同地区委員会、8月の地区財団セミナー等々におきまして皆様にご寄付のお願いをしてまいりました。そして私の年度になりました7月よりプロジェクトを立ち上げ、その活動状況につきましては「ガバナー月信」「速報」等によって皆様の元に逐一ご報告申し上げております。特に、前年度松本ガバナーの時に皆様よりお預かりしました寄付金を一度は前年度ガバナー会へ送金しましたが、「当地区の会員皆様方の目指された方向」と「ガバナー会が目指した方向」とが相違したため、9月6日に地区災害支援プロジェクトの口座に返金いただきました。その上で、各クラブ会長・幹事宛にアンケートを実施し、地区に再度お預けいただきましたクラブ数は44でした。

地区プロジェクトに対して地区内各クラブからクラブ独自の災害支援に向けて地区寄付金を申請し、利用いただいた案件は15件、総額で9,258,031円の拠出を行っています。これは、災害支援プロジェクト委員の皆様の献身的なご活動と、地区内各クラブの会員の熱意が被災地災害支援を可能にしているものであります。この場をお借りしてお礼申し上げます。なお、今後も寄付金の受付をいたしますし、クラブ単独では資金面で苦しいので地区に支援を仰ぎたい、地区の情報を頂いてプロジェクトを立ち上げたい等々のご要望を受け付けておりますので、是非とも皆様方の熱い思いを地区プロジェクトのメンバーの方までお申し出下さい。きっと皆様方のお手伝いが出来るものと確信しております。

〈以上　10月26日現在の状況です。〉

4. 第4番目に新クラブ結成の件についてです。

私は、PETS、地区協議会等におきまして「本年度は会員増強については純増何名ということは明言しない」と申しました。これは全く会員増強をしなくても良いと申した訳ではありませんで、「現在のクラブでも又合併の際などにも周年記念を機会に例会時間の変更等を考えては如何でしょうか」と申しました。有能な方、若い方達が入会したいと思っても例会時間の関係で入会しにくい。米国および東京、浜松等ではモーニング例会が活況を果たしているということを耳にいたしました。そこで、私の年度に大阪で初めての試みでモーニングクラブを立ち上げる目処がつきました。名称は「大阪アーバン・ロータリークラブ」で、例会場は大阪駅「ホテルグランヴィア大阪」、例会日時は毎週水曜日、午前7時30分～8時30分。例会に出てから会社の始業に間に合います。入会金は8万円、年会費は10万円、食費は別途1例会につき1,500円をご負担いただきます。会員連絡手段は全て電子メールを基本とし、会員専用のHPを設けます。クラブ事務所は当分設置しません。是非ともお知り合いの方で、例えばご子息、ご令嬢等をご紹介いただければ幸いです。

5. 第5にポリオ終結について少しご説明しておきます。

何故、私の年度でポリオ終結なのにポリオ寄付金の半分をポリオ広報活動費に回すことになるのかということです。RIからは、「最終年度だからポリオの広報を広げてほしい、最終年度だか

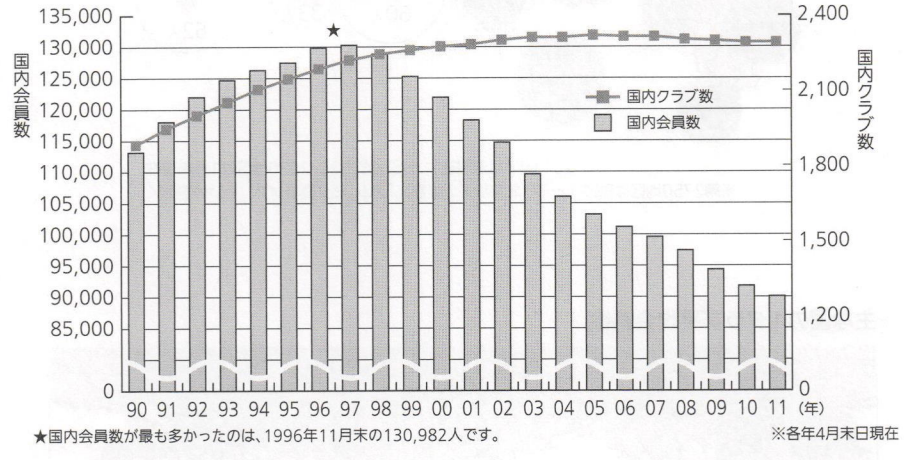
ら沢山の寄付をしてほしい」という方針を受けています。それらを踏まえて、ロータリー広報活動とポリオ活動番組を製作いたしました。既に皆様にはご覧いただいた方が沢山いらっしゃるとは思いますが、「感染症ポリオ 残り1%の闘い」という題目で7月18日にテレビ大阪から放映されました。テレビが映らなかった地区のガバナーから「是非ともDVDで見せてほしい」という多数のご要望がありましたので、全国のガバナーに送付いたしました。何卒ポリオ広報活動につきましてもご理解を賜りたく存じます。

さて、最後になりますがクラブ数や会員数推移の現況、女性会員の割合、世界と日本との年代別の比較等は後記に図表で示しておりますのでご覧下さい。

以上をもちまして私の地区現況報告とさせていただきます。

どうぞ皆々様、ご健康には十二分にご留意下さいまして、あと半年余り地区活動に更なるご協力をお願いします。ありがとうございました。

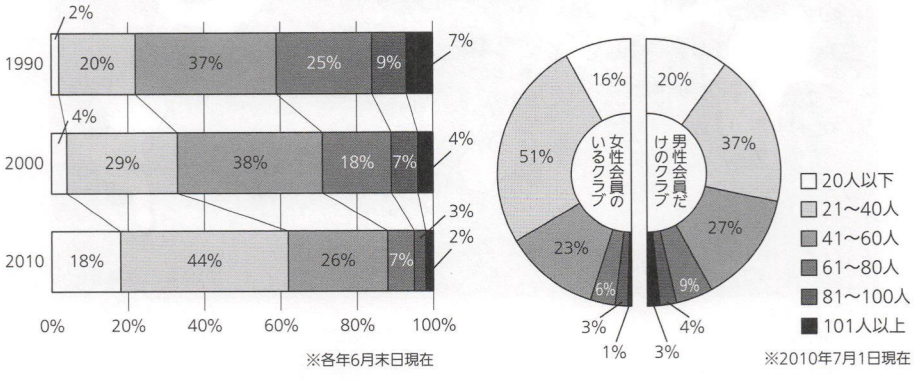
会員数・クラブ数の推移



★国内会員数が最も多かったのは、1996年11月末の130,982人です。

※各年4月末日現在

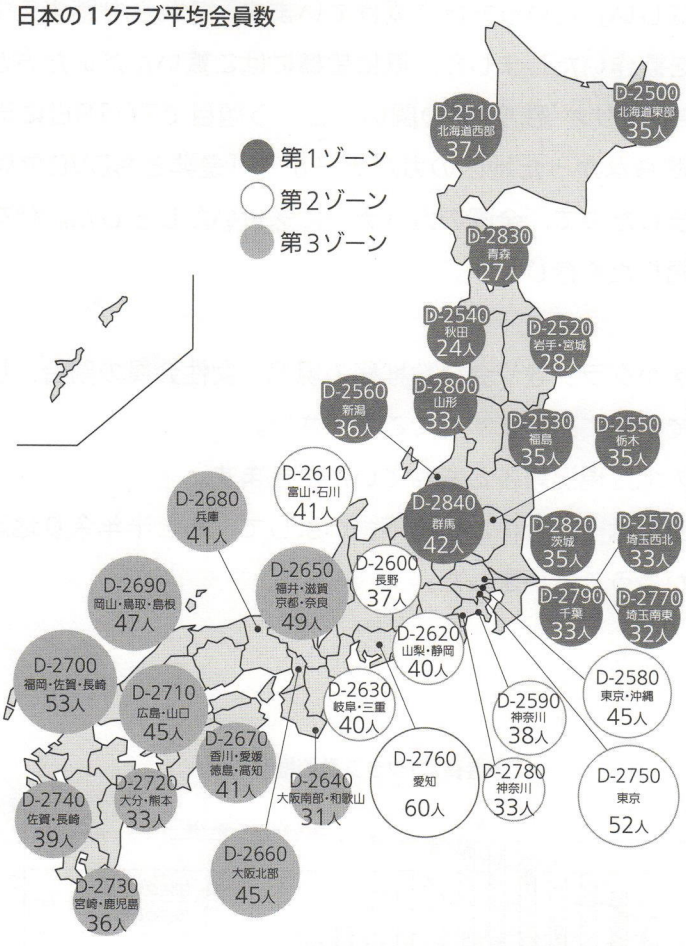
クラブの規模（全地区平均）



※各年6月末日現在

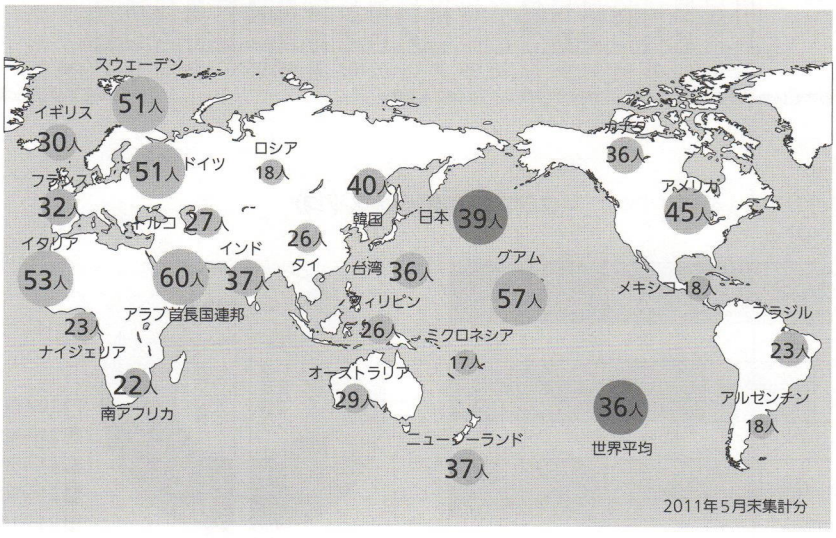
※2010年7月1日現在

日本の１クラブ平均会員数



2011年4月末現在　ただし第2520、2530地区は1月末現在
※第2750地区はPBグループ（北マリアナ諸島、グアム、ミクロネシア、パラオ）を除く

主な国の１クラブ平均会員数



●米山奨学生

リュウ　ケン	(北梅田)
安　金花	(千里メイプル)
范　凱云	(八尾)
TRAN　HOA　MINH	(箕面中央)
ティリ・ヤダナ	(摂津)
祁　鑫	(大阪北)
KHIN KHIN SU	(門真)
朴　東哲	(大阪城南)
タイ・ジャュ・アンナ	(大阪城南)
李　一	(大阪城東)
金　双鴿	(大東中央)
金　美蘭	(大阪柏原)
孫　宏亮	(大阪東淀ちゃやまち)
ダン・ソン・ティホン	(枚方)
バハシシャヤン・サナモ	(大阪帝塚山)
尚　暁敏	(香里園)

●青少年交換学生

Henry Rizzi	(高槻西)
蔡　富綿	(高槻西)
Lydia Trusty	(交野)
Madelyn McCullough	(大阪天満橋)
Logan Schottroff	(大阪うつぼ)
Romane Vanhoye	(池田)
Sidonie Fasquel	(摂津)

●ロ財国際親善奨学生

坂手　寛子

●GSEアルムニ会

端山　伸吾

●インターアクトクラブ

扇田　昂典	(大阪桐蔭)
木村　祐貴	(大阪桐蔭)
仲谷　浩一（顧問）	(大阪桐蔭)
瀬島　奈保子（顧問）	(大阪桐蔭)
桐石　陽介	(金光八尾)
井村　隆太	(金光八尾)
北野　凛	(金光八尾)
法島　優貴	(金光八尾)
下野　陽南子	(金光八尾)
下浦　萌香	(金光八尾)
前田　裕子（顧問）	(金光八尾)
東尾　亜美	(四天王寺)
山田　奈津実	(四天王寺)
西澤　明日香	(四天王寺)
岡本　彩希	(四天王寺)
上原　梨那	(四天王寺)
稲本　夏子	(四天王寺)
岡　宏治（顧問）	(四天王寺)
松本　真奈（顧問）	(四天王寺)
田浦　拓弥	(清風学園)
中川　弘陽	(清風学園)
内田　裕己	(清風学園)
北岡　昌真	(清風学園)
木村　領介	(清風学園)
安永　隆	(清風学園)
堀田　悠一郎	(清風学園)
中村　明夫（顧問）	(清風学園)

●米山学友会

朴　　日
金　林華
金　恩貞
田　由甲
王　　宏

●ローターアクト

古川　義晃
小川　未来
井本　亘映
山本　敦子
大東　あい
髙橋　延江
末松　仁彦
西村　真理
馬場　孝一
アリファタ・ラフマワン

●チームライラ

山本　浩
森本　秀樹

表彰一覧

✲RI特別会長賞
大阪北

✲RI会長賞
2組：千里メイプル、茨木、高槻、茨木東、
摂津、吹田西、茨木西
3組：大東中央、寝屋川、枚方、守口
5組：大阪北、大阪リバーサイド、大阪大淀、
大阪北梅田
6組：大阪中之島、大阪天満橋、大阪、
大阪鶴見、大阪東淀ちゃやまち、
大阪城東
7組：大阪心斎橋、大阪南、大阪本町、
大阪うつぼ
合計　25クラブ

✲RAC会長賞
大阪天満橋RAC・大阪RAC・枚方RAC・
吹田RAC・池田RAC・大阪西RAC・
大阪梅田RAC・大阪御堂筋RAC
合計　8RAC

✲IA会長賞
清風学園IA

✲会員増強・拡大賞
門真（全般的な増加）、大阪（勧誘）、守口（維持）

✲クラブ・ビルダー賞
古市　實（大阪北RC）

✲ロータリー財団地区特別奉仕賞
（1万ドル以上の大口寄付）
堀田　修平（枚方RC）
新谷　秀一（池田くれはRC）
佐伯　為次（大阪城南RC）
岡部　泰鑑（大阪城南RC）
渡邊　邦雄（大阪城南RC）
和中　　裕（大阪北RC）
近藤　雅臣（千里RC）
井上　暎夫（千里RC）
芳澤　幸子（千里RC）
居相　英機（八尾RC）

✲ロータリー財団地区奉仕賞
（年次寄付累計6千ドル以上のMPHF）
北埜　　登（東大阪東RC）
溝辺　明夫（交野RC）
発　　剛士（大阪鶴見RC）
片山　　勉（大阪東RC）
山本　光勇（大阪柏原RC）
竹中　統一（大阪RC）
水島　　洋（千里メイプルRC）

✲ロータリー財団寄付優秀クラブ
（会員1人あたりの年間寄付上位3クラブ）
第1位　千里RC　　3,053.88ドル
第2位　千里メイプルRC　539.04ドル
第3位　枚方RC　　388.33ドル

✲100パーセント「財団の友」会員のクラブ
枚方RC　　茨木西RC
池田くれはRC　　くずはRC
大阪東南RC　　大阪天王寺RC
大阪梅田RC　　大阪御堂筋RC
大阪リバーサイドRC　　大阪天満橋RC
四條畷RC　　八尾中央RC
八尾東RC

✲「毎年あなたも100ドルを」クラブ
千里メイプルRC　　枚方RC
茨木西RC　　池田くれはRC
くずはRC　　大阪東南RC
大阪天王寺RC　　大阪梅田RC
大阪御堂筋RC　　大阪リバーサイドRC
大阪天満橋RC　　摂津RC
四條畷RC　　新大阪RC
八尾中央RC　　八尾東RC

✲米山奨学金1億円達成クラブ
（2010–2011年度）
大阪東

✲米山奨学金寄付1億4000万円達成クラブ
（2010–2011年度）
大阪

✲米山奨学金1億円達成クラブ
(2010–2011年度)

大阪東

✲米山奨学金7000万円達成クラブ
(2010–2011年度)

大阪西

✲米山奨学金4000万円達成クラブ
(2010–2011年度)

大阪中央

✲米山奨学金3000万円達成クラブ
(2010–2011年度)

大阪平野・高槻東・東大阪西

✲米山奨学金2000万円達成クラブ
(2010–2011年度)

御堂筋

✲米山奨学金1000万円達成クラブ
(2010–2011年度)

大東中央・千里メイプル

✲米山功労クラブ
(2010年7月1日～2011年6月30日)

大東	東大阪	東大阪
東大阪東	東大阪西	枚方
茨木東	池田くれは	大阪
大阪中央	大阪東	
大阪東淀ちゃやまち		大阪平野
大阪城南	大阪城東	大阪柏原
大阪北	大阪北梅田	大阪御堂筋
大阪南	大阪中之島	大阪難波
大阪なにわ	大阪西	
大阪リバーサイド		大阪咲洲
大阪西北	大阪西南	大阪船場
大阪心斎橋	大阪城北	大阪そねざき
大阪住吉	大阪天満橋	大阪天王寺
大阪東南	大阪鶴見	大阪梅田
大阪梅田東	大阪うつぼ	大阪フレンド
千里	千里メイプル	摂津
吹田	豊中	八尾
八尾中央		

✲米山特別功労法人
(2010年7月1日～2011年6月30日)

アゲハ産業株式会社（東大阪東）

✲米山功労者一覧
(2010年7月1日～2011年6月30日)

（※印はマルチプル、Ⓜ印はメジャー・ドナー）

大東	橋本 正幸	大矢 克巳
大東中央	※岩本 靜江	※大和田雅江
東大阪	※濵谷 和也	※片岡 大
	※西村 光洋	※坂井 孝彦
	※高林 茂	※竹中 照次
	※樽本 文男	※富岡 成夫
	※辻本 一義	※吉村 光央
東大阪中央	※藤原 英夫	※百済 洋一
	※細川 勝治	※岩﨑 史郎
	Ⓜ近藤 力	※宮田 照男
	※尾﨑 弘昌	※出原 正秀
	※坪倉 修吉	
東大阪東	※朝田 正治	※天野 正亮
	※広田 甫	※井上 家昌
	※城戸 義雄	水上 雅博
	※溝畑 正信	森 裕一
	大橋 秀典	※須崎 洋一
	※寺田 秀興	※山本 峰雄
	※山下謙二郎	
東大阪みどり	※石渡 善一	※岡本 光夫
東大阪西	※東野 公一	鈴木 昭一
	※吉城 鉄也	
枚方	Ⓜ堀田 修平	
茨木	※秋山 勤	※橋本 陽二
	戸川 通夫	
茨木東	川田 悦史	※増本 猛
	篠賀 章	
茨木西	※別處 了一	※川尻 勝久
	※角谷 真枝	※都田 慶一
	※小路 三郎	※須川 就三
池田	※橘高又八郎	
池田くれは	藤原 史郎	※古川 智
	松室 利幸	※溝口 正孝
	※長嶋 貞孝	※津田 昌信
交野	※平田 至宏	※張 虞 安
香里園	南井 恒治	※西邨 智雄
くずは	※駕田 毅	※森 賢司

箕面	※川端 崇且	※片山 三郎
	西脇 悟	城下 重人
	Ⓜ瀧瀬 尚峻	上島 一彦
	※吉龍 資雄	
箕面中央	※増田 俊	※常俊 章
	※山口 誠治	
守口	※石井 賢治	
大阪	Ⓜ羽間 平安	※樋口 信治
	※伊藤 勲	※井村 達男
	※稲畑勝太郎	※川田 達男
	※南雲 龍夫	※野村 明雄
	※笹倉 敏彦	佐伯 照道
	佐藤 文三	※立野 純三
	※竹中 統一	※冨江 弘吉
大阪中央	※南川 博茂	※室井 良樹
	※笹木 秀雄	田中亜紀子
	※辻川 功一	※上田 祐嗣
	※横山 守雄	
大阪堂島	※播磨 章一	※中島 武
	※横山 利夫	
大阪フレンド	柴山 泰範	
大阪東	新井 信彦	※樋口 武英
	※堀 隆	※片山 勉
	※北川 勝治	※小高 得央
	松本 裕典	※盛田 三五
	※杉浦 嘉功	辰野 久夫
	戸島 利夫	壷山 和憲
	Ⓜ若林 紀男	
大阪東淀ちゃやまち	※春田貴代子	※中田 八朗
	※大津 久直	Ⓜ横田喜久雄
大阪平野	※三好 宏	※友藤 昭弘
	※吉原 保之	
大阪本町	※今岡 真義	※富田 進
大阪イブニング	※三埜 好	
大阪城南	※畑田 豊	※中本 和洋
	※野中 一彦	※岡部 泰鑑
	※佐伯 爲次	※佐々木正治郎
	※Ⓜ渡邊 邦雄	
大阪城東	※家原 泰雄	※中山 浩志
	※新谷 裕之	※山本 秀典
	※柳瀬 寛之	
大阪柏原	※隅谷 尚典	※竹内 寛

大阪北	※原 眞一	※平川 惠一
	一瓢 秀次	川嵜 修
	※河野眞一郎	※古武 敏彦
	※小林 豊	松﨑 浩一
	※三浦 康生	※村上 満
	※西村 脩	※大西 宏史
	澤﨑 雄介	酒井 朋久
	清水雄一郎	髙橋 一雅
	※田中 眞人	※高月 璋介
	※田渕 宏政	豊田 崇克
	植田 昌克	※吉田 譲次
大阪北梅田	※秀平 吉朗	加登 敏夫
	※神田章太郎	※高石 英二
大阪御堂筋	鍵田 秀明	※黒瀬 誠
	※森 真二	※高橋 勝彦
	※打垣内尚雄	
大阪南	※原田 稔	福本 桂太
	※川端 康弘	※木下 肇
	小池 貞夫	高津 吉男
	小林 二郎	※國分 紀一
	※草島 一	黒田 清
	中島 成和	力身総一郎
	※田中 秀和	※塚本 邦彦
	※横尾 国治	
大阪中之島	※安達 昌弘	北村 薫
	※前田 隆司	西田 末彦
	岡本 啓吾	
大阪難波	藤原 輝之	伊藤 仁
	神田 真晃	西野 文秀
	徐 正莱	
大阪なにわ	※岡藤 龍正	
大阪西	※米田 猛	※三枝 輝行
	※佐伯 一	※清水 美溥
	※上田 茂久	※山内 康俊
大阪大手前	※三木 元昭	
大阪大淀	※延原 久雄	※矢野 嚴
大阪リバーサイド	※藤井 武治	※石田由美子
	中川 浩一	※冨 道雄
大阪咲洲	※宝上 富之	※河部 悦子
	小林 和由	※牧野 伸顕
	※成山 肇	※西山 雅康
	※薮野 洋	※山本 誠

大阪西北	阿江　秀典	※藤井　進次
	※藤岡　靖夫	北本　浩之
	小山　登	※近藤　治郎
	※三村　恵造	三宅　有
	※瀬田川昭俊	高士　誠司
	※吉田　育弘	
大阪西南	※古里　龍一	※廣瀬勘一郎
	※池田　煇	※木村　雅彦
	※増田　康次	荻原美津子
	※島野　秀行	※髙谷　晋介
	※上田　直樹	※八木　洋子
大阪船場	※井澤　武尚	※大嶋　捷正
	※斧原　秀夫	※齋藤　憲司
大阪心斎橋	日野　年澄	※藤澤　肇
	※河合　正行	※松田　隆光
	※大前利太郎	※植田　卓
大阪城北	※廣田　敦善	神田　勇人
	※古森　浩	※丸井龍太郎
	辻本　啓之	Ⓜ上堀　博三
	馬詰　勉	Ⓜ山田　英男
	※弓削　要	
大阪帝塚山	※小島　康秀	※足立　菅治
	Ⓜ原野　圭司	※泉　博朗
大阪天満橋	※川原　和彦	※勝見　哲朗
	中島　康之	※大矢　平治
	※小澤　満	※髙田　肇
大阪天王寺	※和泉　俊治	片渕　正一
	髙橋　博文	※髙木　正夫
	※谷野　清孝	※渡部　泰夫
大阪東南	※朝田　俊孝	北村　佳久
	※木村　行雄	※三宅　一嘉
	※三野　文男	※中造　和夫
	※野﨑　瞭一	※小田　泰清
大阪鶴見	Ⓜ発　剛士	※水間　頼孝
	※中村　浩一	菅田　隆久
	※田坂　新一	
大阪梅田	森　治	
大阪梅田東	Ⓜ後藤　洋治	
大阪うつぼ	※浅野　博史	※福本　桂三
	※池田　周弘	※豆村　賢治
	※奥澤　邦彦	※斎藤　隆二
大阪－淀川	高地　健	Ⓜ陳　思　乾
大阪ユニバーサルシティ	※河田　英子	

千里	Ⓜ井上　暎夫	※Ⓜ近藤　雅臣
	※萬年　成泰	上島　弘資
千里メイプル	※古山　柄博	※岸上　億則
	※近藤　一弥	※黒川　彰夫
	※村田　純子	※岡部　次郎
	※高尾　修	山本　雅之
	※柳原　健治	※山田　克子
摂津	※樋上　幸夫	※岩城　邦廣
	※門田孝三郎	佐藤　剛司
	※辻井　正房	※山内　久生
	※吉岡二三男	
新大阪	※菅本憲市郎	山本　恵眞
吹田	※有澤　潤	※平山　直樹
	井上　亮二	※井村　卓治
	※稲本　英治	※川上　浩邦
	鎌苅　宏司	前田　芳聰
	※宮脇　一彦	※柴田　仁
	※田辺　嘉穂	※谷　康司
吹田江坂	※米谷　正夫	西本　健二
	大森　洋子	※八橋　志夫
吹田西	※榎谷　忠治	本田　智教
	※家村　武志	※河邊　哲郎
	※梶山　高志	※小林　哲
	※尾家　亮	※瀧川　紀征
高槻	※生駒　俊雄	※前内　宏文
	※中島　好信	中村　進一
	※西田　直弘	※山口　誠
高槻東	西口　昌昭	
高槻西	※森本　茂	
豊中	北村　公一	
豊中南	※上田　卓也	※吉田日士光
豊中–大阪国際空港	岸本　敏雄	※木本　亮介
豊中千里	樽井　郁夫	
八尾	※畑中　裕昭	※石黒　嘉弘
	※松本新太郎	※三宅　博
	※中川　廣次	※中西　啓詞
	野田　重夫	奥谷　英一
	※田中　義明	※戸田　孝
八尾	津田　伸一	※山口　智士
	Ⓜ山本　義治	※吉川　鹿雄
八尾中央	※福家　宏	※小倉　郁夫
	※柳　雄二	※吉村　清明
八尾東	※桑田タア子	※森下　慶治
	※大熊　實	※吉川日出子

✲ロータリー財団表彰者一覧表
(2010年7月1日～2011年6月30日)

(Ⓜ印はマルチプル・ポールハリス・フェロー、Ⓑ印はベネファクター)

大東	Ⓑ加藤 敏明	清水 正義
	Ⓜ樋口 秀和	Ⓜ谷中 清孝
	Ⓜ木田 眞敏	Ⓜ清水 修
	Ⓜ大西 寛治	Ⓜ堀部 邦夫
大東中央	Ⓑ川西津音夫	前田 博子
	Ⓜ大和田雅江	Ⓜ樋口 光弘
	Ⓜ若狭 一夫	
東大阪	ⒷⓂ富岡 成夫	瀬浦 宏康
	横田 孝久	熊本 博
	飯田 利武	川端 啓一
	安福 守	Ⓜ清水 浩一
	Ⓜ古谷 勝紀	Ⓜ竹村 秀雄
	Ⓜ向井 伸太	Ⓜ山本 哲三
	Ⓜ山下 勝弘	Ⓜ吉村 光央
	Ⓜ濵谷 和也	Ⓜ安田 嘉雄
	Ⓜ地引 啓	Ⓜ高林 茂
	Ⓜ義之 清規	Ⓜ坂井 孝彦
	Ⓜ石橋 英司	Ⓜ辻本 一義
	Ⓜ国宗 範彰	Ⓜ立岡 寛次
	Ⓜ河北 勝彦	Ⓜ片岡 大
東大阪中央	Ⓑ三木 武志	Ⓜ百済 洋一
	Ⓜ宮崎 康治	Ⓜ藤原 英夫
東大阪東	Ⓜ辰巳 裕胤	Ⓑ石田 肇
	水上 雅博	吉川 宏
	梶田 梓聞	Ⓜ山下謙二郎
	Ⓜ須﨑 洋一	Ⓜ金子 泰輔
	Ⓜ小林 一成	Ⓜ芳田 至弘
	Ⓜ北埜 登	Ⓜ田中 哲男
	Ⓜ島 顕侑	
東大阪みどり	Ⓜ石渡 善一	Ⓜ北井 孝彦
東大阪西	横山 邦夫	東野 公一
枚方	Ⓑ堀田 修平	大野 榮
	Ⓜ岡市 半三	
茨木	Ⓑ倉内 貞敏	Ⓜ大森 慈祥
	Ⓜ掛谷 建郎	Ⓜ簡 仁一
	Ⓜ木本 保平	
茨木東	Ⓑ中田 有紀	中尾 巖
	阪本 一平	川田 悦史
	Ⓜ竹村ルミ子	Ⓜ北尾 哲
	Ⓜ竹内 洪	
茨木西	Ⓜ佐々木良高	Ⓜ田村 英明
	Ⓜ都田 慶一	
池田くれは	Ⓑ林 克彦	Ⓜ霧山 勝弘
門真	Ⓑ滝川 博嗣	上田 勉
	東郷 博	濱中 早苗
	杉谷 茂治	河村 雄良
	原多 鈴乃	
交野	森 昌範	Ⓜ溝辺 明夫
くずは	畠仲 聡	山本 正夫
	山中 卓	Ⓜ吾郷 泰廣
	Ⓜ磯田 勝信	Ⓜ北川 順清
	Ⓜ長村 治	Ⓜ中野 保博
	Ⓜ高島 叔孝	
箕面	上島 一彦	西宮 富夫
	Ⓜ片山 三郎	Ⓜ黄堂 泰昌
	Ⓜ瀧瀬 尚峻	Ⓜ山下 恵司
箕面中央	Ⓜ浦川 光雄	Ⓜ増田 俊
	Ⓜ湯川 泰孝	Ⓜ蔵田 禎夫
守口	ⓂⒷ中島 警子	Ⓜ橋本 泰明
	Ⓜ深田 清一	Ⓜ川村 弘和
	Ⓜ阪口 明	Ⓜ白井 孝彦
	Ⓜ菅野 忠彰	Ⓜ多田 正司
	Ⓜ常盤 泰弘	Ⓜ松尾 安彦
守口イブニング	ⓅⒷ金﨑 正明	伴 範子
	江端 豊和	藤井 良郎
	福田 治夫	岸田 唯志
	小林 澄子	政 旬一
	永井健太郎	大島 栄子
	佐々木 誠	山本 覺
	柳本 幹男	吉岡 章夫
大阪	Ⓑ山田 隆三	辻本 憲三
	林 直樹	細川 悦男
	川越 一	鈴木 胖
	辰野 勇	渡辺 岳夫
	山本 雅弘	山本 善三
	Ⓜ文箭 安雄	Ⓜ土井 洋三
	Ⓜ松澤 佑次	Ⓜ吉川 邦英
	Ⓜ立野 純三	Ⓜ土田 修
	Ⓜ江崎 勝久	Ⓜ稲畑勝太郎
	Ⓜ小橋 鴻三	Ⓜ大坪 清
	Ⓜ四方 修	Ⓜ竹中 統一
	Ⓜ上野 昌也	Ⓜ上山 英介
	Ⓜ山中 直樹	Ⓜ扇谷 廸宏

大阪中央	坂本まゆみ	田中亜紀子	
	Ⓜ笹木　秀雄	Ⓜ室井　良樹	
	Ⓜ新田　久治	Ⓜ辻　幸雄	
大阪堂島	中村　正敏	Ⓜ茅野　哲郎	
	Ⓜ幸田精一郎	Ⓜ中島　武	
大阪フレンド	吉内　忠春		
大阪東	Ⓑ砂原　和彌	有竹　正巳	
	門田　雅輝	辰野　久夫	
	Ⓜ岩橋　貞雄	Ⓜ太田　重彦	
	Ⓜ盛田　三五	Ⓜ森田　豊成	
	Ⓜ領木　誠一	Ⓜ田中　経久	
	Ⓜ入船　學	Ⓜ片山　勉	
	Ⓜ藤村　達夫		
大阪本町	野中　明彦		
大阪イブニング	濵野　和子	Ⓜ藤江　正謹	
	Ⓜ宇野　能史		
大阪城南	MD佐伯　為次	ⓂMD渡邊　邦雄	
	ⓂMD岡部　泰鑑	Ⓜ光信　昌明	
大阪城東	Ⓑ井土　賢一	金沢　英富	
	司馬　久義	有山　茂	
	古川　信義	Ⓜ岡本　浩	
大阪柏原	松田　琢志	小原　進	
	Ⓜ山本　光勇		
大阪北	Ⓑ山本　雅昭	川嵜　修	
	松﨑　浩一	酒井　朋久	
	Ⓜ薩摩　卯一	澤﨑　雄介	
	清水雄一郎	髙橋　一雅	
	植田　昌克	益田　哲生	
	中本　高志	高林　伸行	
	Ⓜ池田喜八郎	Ⓜ加納　繁照	
	Ⓜ河村　禧郎	Ⓜ米谷　伸行	
	Ⓜ鴻池　一季	Ⓜ松平　佳敬	
	Ⓜ三宅　侃	Ⓜ村上　満	
	Ⓜ中村　順一	Ⓜ阪本　勝義	
	Ⓜ吉田　譲次	Ⓜ木本　武雄	
	Ⓜ小林　豊	Ⓜ松岡　忠幸	
	Ⓜ森　禎良	Ⓜ野瀬　宰	
大阪北梅田	Ⓑ秀平　吉朗	松崎　貴之	
	Ⓜ長谷川誠太郎	Ⓜ筏　純一	
	Ⓜ稲葉　正	Ⓜ木下正二郎	
	Ⓜ森本　大	Ⓜ白倉　孝雄	
	Ⓜ橋本　稔子		
大阪御堂筋	Ⓑ森田　和明	砂川清太郎	
	Ⓜ打垣内尚雄	Ⓜ箕手孝次郎	
	Ⓜ宮岸　隆	Ⓜ宮武　明彦	
大阪南	Ⓑ山本　博史	成瀬　悟	
	谷　明	米倉　彦之	
	Ⓜ原田　裕彦	Ⓜ樋口　學	
	Ⓜ久我　三郎	Ⓜ西川　晴夫	
	Ⓜ左藤　孜	Ⓜ小谷　公穂	
	Ⓜ上田　豊	Ⓜ多田　準二	
大阪中之島	Ⓑ高島　凱夫	Ⓜ北村　薫	
大阪難波	Ⓑ山田　誠一	村井　達司	
	尾上　峰一	竹田　伸	
	Ⓜ天本　雄二	Ⓜ千田　忠司	
大阪なにわ	Ⓜ岡本真一郎	Ⓜ早栗　義文	
	Ⓜ新子　茂生		
大阪南西	Ⓑ南　樹一	Ⓜ小池　廣子	
大阪西	Ⓜ井本　一幸	Ⓜ鴨谷　清三	
	Ⓜ前島　淳	Ⓜ清水　美溥	
大阪大手前	Ⓜ三木　元昭	多田　秀觀	
	Ⓜ髙折　忠太		
大阪大淀	岡村　雄二	末岡　稔啓	
	Ⓜ長谷川眞哲	Ⓜ橋本　佳明	
	Ⓜ岩本　潤三	Ⓜ伊津　政美	
	Ⓜ大石　正守		
大阪リバーサイド	Ⓑ柿本　円	Ⓑ松井　素子	
	Ⓑ石田由美子	徳山　善雄	
	梨田　昌孝	Ⓜ藤井　武治	
	Ⓜ三木　文雄	Ⓜ薮野　功勝	
	Ⓜ清水　英文		
大阪咲洲	Ⓜ牧野　伸顕	Ⓜ成山　肇	
大阪西北	Ⓜ藤井　進次	Ⓜ西村　暲	
	Ⓜ瀬田川昭俊	Ⓜ高林　辰行	
	Ⓜ中谷　庄八		
大阪西南	Ⓑ大川　展功	Ⓑ吉川　守	
	一尾　晋示	中西　正純	
	梅本　禎親	Ⓜ長谷川純二	
	Ⓜ村井　史郎	Ⓜ西村　敏治	
大阪船場	東田　俊康	Ⓜ伊藤　清一	
	Ⓜ片岡　清夫	Ⓜ高階　貞男	
	Ⓜ徳永　孝哉	Ⓜ渡辺　忠之	

大阪心斎橋	Ⓑ藤澤 肇	井村 周平	大阪ユニバーサルシティ	ⓅⒷ河田 英子	秋山 千尋		
	伊藤 彰敏	Ⓜ早川 謙一		川上 大雄	菊 泰仁		
	Ⓜ岩佐 厚	Ⓜ小嶋 秀夫		近藤 嘉一	久保田秀一		
	Ⓜ大前利太郎	Ⓜ佐伯 良一		森本 良嗣	斧原 邦夫		
	Ⓜ田中 等	Ⓜ上野 好清		柴田 龍彦	清水 喜芳		
大阪城北	Ⓑ大岡 弘治	管田 晃		高野 幸雄	龍岡 恵子		
	Ⓜ角本 浩一	Ⓜ熊倉 勝敏		豊島 秀郎	吉田 正信		
大阪天満橋	Ⓑ岸本 良一	山村 朋史	千里	上島 一夫	ⓂMD井上 暎夫		
	Ⓜ井戸 幹雄	Ⓜ岸本 良一		MD近藤 雅臣			
大阪天王寺	ⓂⒷ河野 利紘	羽賀 順一	千里メイプル	Ⓜ古山 柄博	Ⓜ池田 進		
	汲田 英明	阪 広久		Ⓜ水本 徹	Ⓜ水野 薫		
	鈴木 勲	増田 亨		Ⓜ中西 和也	Ⓜ高尾 修		
	田邊 雅史	伯耆 徳武		Ⓜ黒川 彰夫	Ⓜ藤田 芳浩		
	井上 隆智	近藤 大三		Ⓜ水島 洋	Ⓜ高島 照夫		
	南園良三郎	坂本 好男		Ⓜ柳原 健治			
	髙木 正夫	米田 誠治	摂津	佐藤 剛司	Ⓜ飯室 正樹		
	Ⓜ四ツ碇行雄	Ⓜ古田 鶴彦		Ⓜ川西 靖裕	Ⓜ前田 暁信		
	Ⓜ林 幸二	Ⓜ日野上輝夫		Ⓜ吉岡二三男	Ⓜ辻井 正房		
	Ⓜ和泉 俊治	Ⓜ笠井 勝巳	四條畷	平井 正雄	谷村 勝美		
	Ⓜ近藤 勲	Ⓜ前田 忠蔵	新大阪	山本 恵眞	生尾 雅美		
	Ⓜ中谷 龍石	Ⓜ南部 髙志		Ⓜ松尾 寛	Ⓜ菅本憲市郎		
	Ⓜ大野 定俊	Ⓜ酒井 偉雄	吹田	Ⓑ柳川 義行	河野 武夫		
	Ⓜ谷野 清孝	Ⓜ宇田 壽彦		清金 愼治	吉竹 賢祐		
	Ⓜ和田 健	Ⓜ渡部 泰夫		Ⓜ井村 卓治	Ⓜ川上 浩邦		
	Ⓜ山本研二郎	Ⓜ吉田 洋		Ⓜ吉田 充			
大阪帝塚山	ⓂⒷ渡邊 純一	朝岡 芳夫	吹田江坂	Ⓜ東 秀夫	Ⓜ榎谷 信彰		
	Ⓜ阿知波 毅			Ⓜ芳賀 洋	Ⓜ栢本 淑子		
大阪東南	Ⓑ中造 和夫	Ⓜ橋本 友三		Ⓜ北村 康栄	Ⓜ北山 陽一		
	Ⓜ田中 研一			Ⓜ水谷 善博	Ⓜ渡辺 忠雄		
大阪鶴見	Ⓑ林 成志	Ⓜ覚野 廣久	吹田西	島田 重樹	Ⓜ田中 慶一		
	Ⓜ小山 義之	Ⓜ武市 敏一		Ⓜ榎谷 忠治	Ⓜ村井 正雄		
	菅田 隆久			Ⓜ永田 昌範	Ⓜ青木 建雄		
大阪梅田	Ⓑ芳賀 修	相原 克偉		Ⓜ中堀 和英	Ⓜ由上 時善		
	池田 佳弘	神寶 敏夫		Ⓜ新井 清			
	金延 宏明	村上 稔	高槻	川面 智義	倉本 進		
	山本 雅昭	Ⓜ篠原 耕一		浜田 厚男	川畑 孝彦		
	Ⓜ園 侯一	Ⓜ内海閑一郎		Ⓜ西田 直弘	Ⓜ前内 宏文		
大阪梅田東	Ⓜ山村 幸久	多田 宏	高槻東	Ⓑ市田 忠夫	野村 定昭		
大阪うつぼ	小林 厚	湯尾 恵子		上場 俊哉	Ⓜ橋本 光司		
	Ⓜ田中 浩	Ⓜ植田 庸子		Ⓜ北田他実夫	Ⓜ松浦 寛法		
大阪－淀川	Ⓑ西﨑 克由	村山 恭二		Ⓜ齊藤 昇男	Ⓜ白藤 清一		
	Ⓜ西川 正一			Ⓜ杉岡 宗雄	Ⓜ高木 荘輔		

高槻西	Ⓜ長谷川博之	Ⓜ間石　成人
	Ⓜ三好　誠	Ⓜ森本　茂
	Ⓜ長積　優	Ⓜ西井　忠義
豊中	Ⓑ小寺　潤一	
豊中南	Ⓑ上田　卓也	ⓂⒷ二井　清治
	Ⓜ栗本　武	Ⓜ森田　治男
	Ⓜ西野　修	Ⓜ山中　久男
	Ⓜ國貞　眞司	
豊中-大阪国際空港	Ⓑ上西　利三	田中　章男
	岸本　敏雄	Ⓜ道満　隆
豊中千里	樽井　郁夫	
八尾	濱岡千寿郎	飯田　寛光
	田中　康正	津田　伸一
	奥谷　英一	Ⓜ居相　英機
	Ⓜ井川　孝三	Ⓜ佐野　清
	Ⓜ田中　義明	Ⓜ横井　憲二
八尾中央	松尾美由起	富山　博光
	山本与志弥	Ⓜ片岡　基博
	Ⓜ林　明雄	Ⓜ東口　晏巳
	Ⓜ福家　宏	
八尾東	松本　浩明	品川　芳洋
	上田　郁生	柳　敬二
	Ⓜ池本　繁喜	Ⓜ木村　皓一
	Ⓜ桑田タア子	Ⓜ森下　慶治
	Ⓜ長澤　徳治	Ⓜ大橋　秀造
	Ⓜ奥田　長二	Ⓜ大熊　實
	Ⓜ筒井　重之	Ⓜ吉川日出子

池田
池田くれは
箕面
箕面中央
豊中
豊中南
豊中ー大阪国際空港
豊中千里
茨木
茨木東
茨木西
千里
千里メイプル
摂津
吹田
吹田江坂
吹田西
高槻
高槻東
高槻西
大東
大東中央
枚方
門真
交野
香里園
くずは
守口

守口イブニング
寝屋川
四條畷
東大阪
東大阪中央
東大阪東
東大阪みどり
東大阪西
大阪柏原
大阪ネクスト
八尾
八尾中央
八尾東
大阪中央
大阪堂島
大阪北
大阪北梅田
大阪西
大阪大淀
大阪リバーサイド
大阪西北
大阪そねざき
大阪梅田
大阪梅田東
大阪ユニバーサルシティ
大阪
大阪東
大阪東淀ちゃやまち

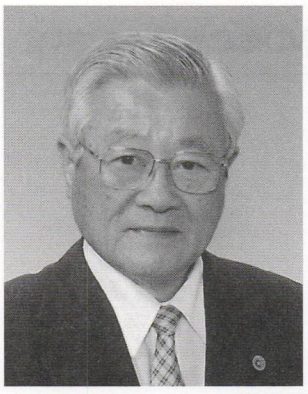
大阪城東
大阪中之島
大阪大手前
大阪城北
大阪天満橋
大阪鶴見
大阪-淀川
新大阪
大阪フレンド
大阪本町
大阪御堂筋
大阪南
大阪難波
大阪なにわ
大阪南西
大阪西南
大阪船場
大阪心斎橋
大阪うつぼ
大阪平野
大阪イブニング
大阪咲洲
大阪天王寺
大阪帝塚山
大阪東南
大阪城南

出席報告

最終登録会員数は1243名でした。

岡本　克持郎
登録出席委員長

詳細はDVDもご参照ください。



深川　純一
国際ロータリー第2680地区
パスト・ガバナー

伊丹ロータリークラブ会員
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
ベネファクター
メモリアルコントリビューター
米山功労者

昭和5年2月14日生まれ

職業分類　弁護士・民事

学　歴　昭和27年関西学院大学法学部卒

兼　職　学校法人大阪学園理事長
社会福祉法人伊丹社会事業協会理事長

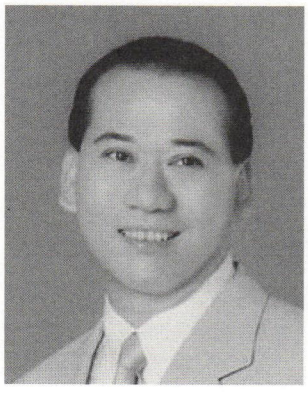
ロータリー歴　昭和48年3月　伊丹ロータリークラブ入会
平成2年7月　1990–91年度RI第268地区ガバナー
平成4年1月　1992–93年度RI規定審議会代議員
その他、各地区大会RI会長代理7回、各地区大会記念講演講師、
各地区大会パネリスト、各地区セミナー講師、各地区IM講師等々。

詳細はDVDもご参照ください。

許　國　文　Kou-Wen Hsu

国際ロータリー第3490地区
パスト・ガバナー

生年月日	1946年9月30日
学　歴	台北医学院
	徳島大学医学部
	京都大学医学部
現　職	財団法人羅許基金会　羅東博愛病院　理事長
ロータリー歴	1988年7月4日　羅東ロータリークラブ入会
	1989-1990年　羅東西ロータリークラブ　チャーターメンバー
	1990-1991年　羅東西ロータリークラブ　会長
	1994-1995年　ガバナー補佐
	2005-2006年　第3490地区　ガバナー
社会活動	羅東博愛病院　院長
	宜蘭県　第15・16代　医師会　会長
	台湾病院協会　理事
	中国献血協会　理事
	ロータリー台日友好協会　理事
	台湾米山学友会　理事長
その他	米山記念奨学会第1回奨学生
	（米山学友がガバナーになられたのは世界で二人目です）
	2009-2010年度　第3360地区　地区大会　会長代理



詳細はDVDもご参照ください。

林　維　宏　HiRO

台北民生ロータリークラブ
国際ロータリー第3520地区
地区ロータリー米山会会長

学　歴	岡山大学　文学部修士
ホストクラブ	岡山南ロータリークラブ
経　歴	（株）羽音広告　社長
2004–2012	中華民国ロータリー米山会　常務理事
2003–2004	台北民生ロータリークラブ　社長
2005–2006	3520地区第三分区　ガバナー補佐アシスタント
2006–2012	3520地区青少年交換　日本コーディネーター
2007–2008	3520地区第三分区　ガバナー補佐
2008–2009	地区ポリオ撲滅委員会　委員長
2008–2010	地区RFAA委員会　委員長
2009–2010	地区大会ギフト委員会　委員長
2010–2011	地区大会第三グループ議論会　委員長
2011–2012	地区ロータリー米山会　委員長

林　芳　（田中貴恵）

東京米山友愛ロータリークラブ会長

詳細はDVDもご参照ください。

履　歴
旧姓名：林　芳（リン　ホウ）　名前：田中貴恵（ヨシエ）
来日：2000年３月　　出身：中国上海　　日本帰化：2010年11月
米山奨学生期間：2008年4月～2010年3月
世話クラブ：第2750地区東京麻布RC
2010年5月～2011年6月　第2750地区東京米山友愛RC　初代副幹事
2011年7月～2012年6月　第2750地区東京米山友愛RC　会長

職　歴
中国林氏ウォーキング健康増進協会　代表
朝日カルチャー・読売カルチャー・サンケイリビングカルチャー《スロートレーニング》講座教師

著　書
2009年7月　中国上海科術文献出版社より「林氏美歩美体法」出版

学　歴
2006年3月　　東京学芸大学大学院保健体育専攻修士課程修了
2007年4月～　東京大学大学院総合文化研究科身体運動科学専攻博士課程在籍

ギリ　ラム　　GIRI Ram

東京米山友愛ロータリークラブ会員

氏名：ギリ　ラム　　Name：GIRI Ram
生年月日：1971年　　40歳
国籍：ネパール　ネパールのポカラ出身　1994年10月日本で高度技術を学ぶ為来日

学　歴
2005年3月　　室蘭工業大学博士課程（生産情報システム）修了　（工学博士）
2002年3月　　室蘭工業大学　大学院修了
2000年3月　　同大卒業
1996年4月　　室蘭工業大学電気電子工学入学
1991年　　国立トリブバン大学電気工学Diploma卒業

勤　務
2005年4月～　　三井物産戦略研究所にて環境エネルギー分野で勤務中
　　（グリーン・イノベーション事業戦略室　プロジェクトマネージャー）
1993年から1994年9月まで　1年間イギリスのODAで現地ネパールにて勤務
1991年から1993年、2年間　日本のODA関係の現地ネパールで電気電子関係の勤務

活　動
1997年　　室蘭工大国際交流クラブ会長
　　北海道マルディコラ.ネパール教育基金設立、代表
　　（ネパールの教育環境改善運動、
　　ネパールの恵まれていない子供達を学校へ行かせるため）
1998年～2000年 米山奨学生（世話クラブ　室蘭）
2000年3月　　室蘭工業大学蘭岳賞受賞
2010年2月　　東京米山友愛ロータリークラブ　チャーターメンバー
　　（奉仕プロジェクト委員長）
2010年8月～　　海外在住ネパール人協会　NRN Japan　顧問
2月　　ネパール首相から表彰

台湾における米山記念奨学金の現況

このテーマについてお話するにあたり、まず私個人の留学経験から話したいと思います。まず、私は昭和47年（1972年）に日本へ行きました。徳島へ行き医学部入試の準備をしましたが、1年目は失敗しました。49年3月の試験は合格し、徳島大学医学部教授会は私が台湾の薬学部で取得した学位を認めてくれたので、一般入試ではなく編入試験を受けました。試験科目は物理、化学、生物、数学、英語、ドイツ語の合計6科目合格すれば直接専門課程から入学できます。

徳島大学医学部に在学中のある日、細菌学を担当している吉田教授に呼ばれて、そこでロータリークラブの事や米山奨学会について親切に説明していただきました。日本への留学費用はすでに用意してあり、また国立大学の授業料は安く、徳島の物価も比較的低かったので経済上の心配はなかったのですが、しかし当時台湾の経済はまだ発展途上にあり、外貨為替の管理は非常に厳しく、日本へ送金するとなると、少し面倒だったので、奨学金を頂けるとなればとても助かりました。

吉田教授のおかげで徳島ロータリークラブの推薦を得て2年間米山奨学金を頂きました。ただでさえ医学部の勉強は忙しいのに、私にとって外国語である日本語による勉強は更に難しく、忙しさは増すばかりでした。そのためその当時のロータリーでの活動は月に1度例会に出席した事と、年に2,3回の日帰り旅行、年に1度の地区大会に参加した事しか印象にありませんでした。
カウンセラーは祖川秀雄さんでした。医学生時代よく世話をしてくださった方は、ロータリーの会員だった故森本広一さんです。森本先生は京都大学名誉教授である長石忠三先生の弟子で、教授に頼まれて私の面倒をよく見て下さいました。

徳島大学医学部卒業後、私は京都大学付属病院の外科に勤務しました。臨床の知識と技術を学びながら研究のほうも同時に進めていました。仕事も忙しい上、結婚し娘ができたので、医学と家庭以外のことにはほとんど接触していませんでした。

1985年に台湾へ帰国しましたが、やはり病院での仕事ばかりしていました。1988年羅東ロータリークラブの陳正雄会長の紹介で羅東ロータリークラブに入会した時から少しづつロータリーのことを考えるようになりました。
約1年半後から羅東ロータリークラブの諸先輩方が新しいクラブ創立の話を進め、1990年に羅東西ロータリークラブを創立しました。その後数年間は臨床医療と医療行政とロータリーの3つの仕事でとてもいそがしい日々を送っていました。クラブと地区の各委員会職務も担当しました。2005年から2006年まで3490地区のガバナーになりロータリーの人道的思いやり、ポリオ、水、保健、飢餓救済、識字率向上などにおける奉仕活動に感心しました。

米山奨学生の一部は日本で職を持ち、更に国籍を日本に移し永住しています。また一部の人は国へ帰り、日本で学んだ事を自国で生かし社会に貢献しています。これらの奨学生達は1981年に韓国で、1983年に日本で「米山学友会」を設立しています。台湾は1971年に親睦会を設立し、1981年にロータリー米山会第一回会員大会を開きました。しかし当時は皆忙しいせいか、参加者は少なく、政府へ正式に届出を出さないという消極的な運営でした。このままでは米山会はなくなってしまうという危機感から、1995年4月に米山奨学生を主体とした東海ロータリークラブが設立されました。1997年米山会は東海ロータリークラブの創立会長.徐重仁さんを代表として内務省に申請し、1997年12月に「中華民国扶輪米山会」は正式に許可されました。

現在米山会の台北総会は3ヶ月に1度の理事会と1年に1度の会員大会以外に、台中、台南にもそれぞれ分会を設立しました。様々な親睦活動を行い、家族も参加し、楽しみながらより多くの米山奨学生を探し出す努力をしています。2006年、台中市に台湾で2番目の米山奨学生を主体とする文心ロータリークラブ、更に2011年4月、台北市に南山ロータリークラブが設立されました。日

本米山奨学会にも重視され、日本米山奨学会理事長、事務局長、地区の米山委員、ロータリアンも台湾のクラブを訪問し、親睦を深めました。

今日まで台湾から日本へ留学した米山奨学生は約3600名おり、そのうち約2500名が台湾にいると予想されます。大部分の留学生は帰国後立派な仕事と社会的地位を得ていますが、中華民国ロータリー米山会に入会する学友は450名しかいません。私達は常に新しい会員を探す努力をしています。日本米山奨学金が台湾留学生に奨学金を分配する数は減少しつつあるので、私達の希望としては、奨学生の数を増やし日本と台湾の絆をより確固たるものにしたいと思っています。

日本米山奨学金と同じように、台湾にも「中華扶輪教育基金会」があります。台湾のロータリアンの寄付による、国内大学の修士課程、博士課程を学ぶ学生のための奨学金ですが、その対象は台湾国籍の学生に限定されています。2006年、私は元米山奨学生が仕事においてある程度成功した後、ロータリアンであろうがなかろうが、米山奨学会に感謝の心を持たなければならないという思いから、恩返しの気持ちを込めて米山奨学会に習い、外国人を台湾留学に招き、台湾の文化、風習、歴史などを理解してもらい、国際交流と世界平和を促進したいと考えました。そしてもちろん、まずは日本から留学生を招こうと考えました。

2006年12月中華扶輪米山会会員大会で私がこの奨学金のことを提案するとみんな賛成してくれました。世界的な経済不況と帰国した留学生会員が少ないせいか、寄付金はそう多くはないため、まずは1名の留学生からスタートすることになりました。この計画を日本米山奨学会理事長、理事会、事務局に説明し、同意と協力を得ました。2年半の努力で中華扶輪米山奨学生第1号に日本人留学生「山下世莉」さんが決定し、2009年9月から国立台湾政治大学の修士課程で勉強し始めました。2010年9月からは奨学生第2号として「笹川優子」さんが国立師範大学修士課程で勉強しています。

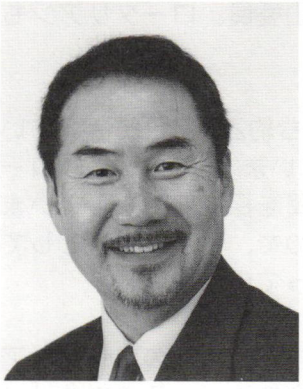
2010年12月中華扶輪米山奨学会会員大会の時、日本米山奨学会の板橋理事長も出席され、ご指導をいただきました。その日の懇親晩餐会の席で、元中華扶輪米山会理事長.許邦福さんの御婦人であります陳さんが次の年度から1名の日本人留学生に対して自力で奨学金を支給すると宣言して下さいました。これを聞いて皆嬉しさを隠せず、心より感謝すると共に盛大な拍手を送りました。

この機会をもって、日本米山奨学会と事務局の皆様にお礼を申し上げます。この事業はたくさんの困難があると思いますが、私たち台湾米山会はこれからも頑張っていきたいと思います。そして、台湾についてもっと知りたいという日本の若者が増えることを願っています。今は2人の留学生しかいませんが、将来はもっと多くの留学生をサポートしていきたいと考えています。

この度、2660地区　ガバナーのお招きで地区大会に参加し、米山奨学生の心得と台湾米山会の現況を報告できることは大変嬉しいことでございます。ロータリー入会後、Paul Harrisさんの精神を知って以来、本当に彼を尊敬しています。米山梅吉さんは日本にロータリークラブを創立し、奉仕、貢献、職業道徳などのロータリー精神を日本中に伝えました。米山さんを称えるために、日本のロータリアンは米山奨学金を設立し、多くの発展途上国の優秀な青年に日本留学資金を援助したことで、彼らは安心して勉強に励み、帰国後自国の発展に貢献しました。

今まで、米山奨学生の中でガバナーになった人が2人います。1人目は韓国の林隆義さんで、彼も外科医をしており、3650地区の1997から1998年度のガバナーです。私は3490地区の2005年から2006年度のガバナーです。2007年、日台ロータリー親善会が成立し、私自身も積極的に参加しています。私は現在理事を務めているので、両国のロータリーの親睦に更なる貢献をしたいと思っています。今後も日本のロータリーの先輩方に多くを学び、日台ロータリーの交流を深めていきたいです。

詳細はDVDもご参照ください。



若林　紀男
2003–2004年度ガバナー

生年月日　1941年2月18日

ロータリー歴

1982年8月	大阪東RC入会
1999–2000年	大阪東RC会長
2001–2002年	地区リーダーシップ・プラン推進委員
2003–2004年	地区ガバナー
2010年4月	RI規定審議会　代表議員

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
メジャー・ドナー
米山功労者（マルチプル）

RI 第 2660 地区　2011-2012 年度地区大会

大会決議

2011 年 11 月 12 日（土）

決議第１号

国際ロータリー会長代理中村靖治氏に対する感謝の件

国際ロータリー会長代理　中村靖治氏は、国際ロータリー会長カルヤン・バネルジー氏の代理として、公私多忙の中、令夫人とともに本大会にご臨席賜り、「心の中を見つめよう、博愛を広げるために」の RI テーマを推進するために参加者全員へ豊富な情報と格調高いメッセージを頂きましたことは、この上ない幸せであります。よって、本大会は、国際ロータリー会長代理中村靖治氏に対し、深甚なる謝意を表することを決議いたします。

決議第２号

国際ロータリー第 2660 地区直前ガバナー松本新太郎氏に対する感謝の件

直前ガバナー松本新太郎氏は、国際ロータリー直前会長レイ・クリンギンスミス氏のテーマ「Building Communities Bridging Continents（地球を育み、大陸をつなぐ）」のもとに、一年間リーダーとしてあらゆる奉仕活動に尽力されました。当第 2660 地区が国際ロータリーの中において極めて高い評価を受けたことは、直前ガバナー松本新太郎氏の卓越した指導力と献身的努力の賜物であります。

よって、本大会は松本新太郎氏に対し、その功績を称え、深甚なる感謝の意を表することをここに決議します。また、松本令夫人の内助の功に対しましても深く敬意を表するものであります。

決議第３号

2010 ～ 2011 年度の収支決算（監査報告付）を承認する件

本大会は、国際ロータリー第 2660 地区の 2010 ～ 2011 年度の収支決算（監査報告付）を承認することを決議いたします。

決議第４号

ロータリー研究会開催を支援する件

2011 ～ 2012 年度ロータリー研究会が 2011 年 11 月 25 日・26 日の２日間にわたり、大阪国際会議場にて開催されますが、内外より多数のＲＩ元・現並びに次期役員をはじめとするロータリアンが集うこの会合が成功裏に開かれるよう、地区を挙げて支援することを決議いたします。

決議第５号

国際ロータリー 2011 ～ 2012 年度国際大会への参加を推進する件

本年度の国際大会は 2012 年５月６日から４日間、タイ国バンコクにて開催されます。当地区のロータリアン及び家族の国際大会への参加を推進することを決議いたします。

決議第６号

ガバナー補佐選考基準にクラブ幹事経験者を加えることを検討するよう RI 理事会に要請する件

ガバナー補佐の選考基準は、現行「クラブ会長を全期務めたたことのある者」となっています。選考の現状を考えるとき、選考対象をより広め、より若く、より有能な、活力あるガバナー補佐の選出をも期待して、「クラブ幹事を全期務めたことのある者」を加えることを検討するよう、RI 理事会に要請するものであります。

決議第７号

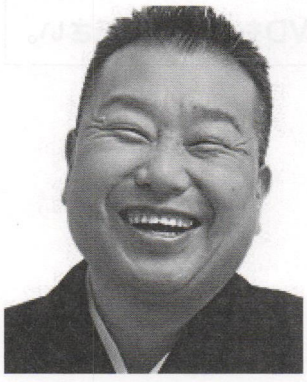
次年度地区大会開催に関する件

国際ロータリー第 2660 地区 2012 ～ 2013 年度の地区大会は、大阪中之島ロータリークラブをホスト、大阪天満橋ロータリークラブ・大阪大手前ロータリークラブをコ・ホストとし、2012 年 12 月７日・８日の２日間にわたり、大阪国際会議場・リーガロイヤルホテル大阪にて開催することを決議いたします。

決議第８号

本大会のホストクラブ、コ・ホストクラブ並びに協力団体に対する感謝の件

国際ロータリー第 2660 地区 2011 ～ 2012 年度地区大会が地区内外から多数のロータリアンとそのご家族の参加のもとに、見事な運営により、素晴らしい地区大会となり成果を収められました。大会にご尽力いただきましたホストクラブの大阪城南ロータリークラブ、コ・ホストクラブの大阪東南ロータリークラブ、実行委員会光信昌明委員長をはじめ委員会の皆様、会員並びにご家族、さらには諸団体の皆様の献身的なご奉仕とご協力に深甚なる謝意を表することを決議いたします。



桂　坊枝 氏
吉本興業株式会社所属

本名　中尾昌人（なかおまさと）　血液型O　乙女座

1960年8月28日　大阪市旭区高殿（当時　旭区大宮町）生まれ

クリーニング店を営む両親の長男として誕生。
地元東高殿幼稚園～大阪市高殿小学校～大阪市立旭陽中学校～大阪府立茨田高等学校を経て

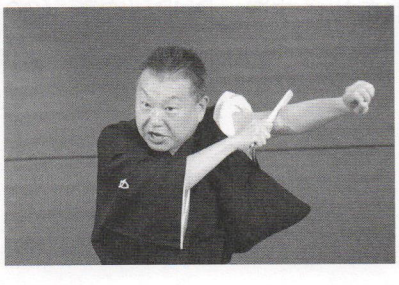
1983年3月	神戸大学　法学部　法律学科　卒業と同時に 故五代目　桂文枝（当時三代目桂小文枝）に師事し、桂坊枝を拝命
1985年1月	朝日放送落語漫才コンクール新人賞受賞
1990年5月	師匠夫妻の晩酌により同大薬学部の同級生で 広島県尾道市出身の妻　真子（しんこ）と結婚
1992年5月	長女　美依子（よいこ）誕生
1998年11月	次女　多福（たふく）誕生
1991年3月	テイジンホールで初の独演会を開催以降、 朝日生命ホール、大阪府立上方演芸資料館、天満天神繁昌亭　などで定期開催

持ちネタ　天王寺詣り　稽古屋　胴乱の幸助　船弁慶　阿弥陀池
火焔太鼓　がまの油　不動坊　野ざらし　質屋蔵　など

担当番組歴
毎日放送ラジオ「日曜出勤生ラジオ」
毎日放送ラジオ「おおきに桂坊枝です」
毎日放送ラジオ「桂坊枝の生活研究所」
毎日放送ラジオ「桂坊枝の駅前生出し大放送」
朝日放送テレビ「晴れ時々たかじん」
朝日放送テレビ「新・たかじんが来るぞ」など

文筆活動　社団法人　上方落語協会　公式情報誌「んなあほな」編集長

個人ホームページ　http://www.mscorporation.co.jp/boshi/



詳細はDVDもご参照ください。

中西　輝政 氏
京都大学大学院・人間環境研究科教授

学　歴　1947年　大阪生まれ
京都大学法学部卒業ののち、同大学大学院修士課程（国際政治学専攻）修了
英国ケンブリッジ大学歴史学部大学院（国際関係史専攻）修了

職　歴　京都大学法学部助手、ケンブリッジ大学客員研究員、三重医大学人文学部助教授、米国スタンフォード大学客員研究員、静岡県立大学国際関係学部教授などを経て、1995年4月より京都大学大学院・人間環境学研究科教授

受　賞　1989年　佐伯賞
1990年　石橋湛山賞
1997年　毎日出版文化賞、山本七平賞
2003年　正論大賞
2005年　文藝春秋読者賞

主要著作　著書　「大英国帝国衰亡史」PHP文庫（1997年）
「国民の文明史」扶桑社（2003年）
「帝国としての中国」東京経済新報社（2004年）
「アメリカ外交の魂」集英社（2005年）
「日本人としてこれだけは知っておきたいこと」PHP新書（2006年）
「本質を見抜く『考え方』」三マーク出版（2007年）
「覇権の終焉」PHP研究所（2008年）
「情報亡国の危機–インテリジェンス・リテラシーのすすめ」東洋経済新報社（2010年）
「情報を読む技術」サンマーク出版（2011年）
「強い日本をめざす道」PHP研究所（2011年）　他多数
論文　"Japan's Grand Strategy",Foreign Affairs（Sumer,1990）他多数

RI会長代理歓迎晩餐会

関西室内楽協会

沿革

昭和50年12月アンサンブルアルフィーネを結成し、月例チャペルコンサートを開始。
昭和54年大阪シュベルマー金管アンサンブル、カンマークライシス・アルフィーネ、アルフィーネ弦楽アンサンブル、パスロサックスフォーンアンサンブルの集合体として大阪チェンバーオーケストラ第１回定期演奏会開始。
以来、聴衆と親近感のあるコンサートを目指し、ホームグラウンドであった大阪島之内教会での月例チャペルコンサートや室内楽の演奏会活動を精力的に続けている。また多数の国内および海外の有名アーティストを招聘し、特別演奏会をおこなっている。
平成元年これまでの活動に対して大阪チェンバーオーケストラが大阪市"咲くやこの花賞"を受賞。平成12年、京都バッハ合唱団とバッハアカデミー関西を結成し、バッハカンタータ全曲演奏に取り組んでいる。
2004年　　堺ピアノ国際コンクール出演

協会代表プロフィール

河野正孝
関西室内楽協会代表
大阪芸術大学教授（オーボエ）
やまなみグリューネ管弦楽団指揮者、音楽監督

ゲスト演奏

ザ・タロー・シンガーズ

1994年発足、1995年より演奏活動を開始。日本では数少ないプロの室内混声合唱団として評価されている。
活動範囲は、大阪を拠点に東京・神戸・京都で定期演奏会を催し、1999年にはヨーロッパ（アムステルダム、バルセロナ）公演で好評を得た。

The TARO Singers の "TARO" は、主宰者である里井宏次の「サトイ」から名付けられた。（サトイ→サトイモ→タロイモ→TARO）。
「タロイモ」は縄文時代から日本人の常食であったばかりでなく、この "TARO" という言葉 は、日本語だけでなく英語、仏語、独語・・・どの言葉をとっても共通で、世界に通用する数少ない単語のひとつといわれており、このようなユーモラスではありますが、その根底には世界を視野に入れた大きな意欲が込められている言葉のもとで、活動を行っている。

2008年文化庁芸術祭優秀賞、2010年大阪文化祭賞本賞他受賞多数。

詳細はDVDもご参照ください。

在りし日のご活躍を偲び謹んでご冥福をお祈り申しあげます
2010年9月1日～2011年9月30日

植田　啓司	東大阪	2010年10月 4日　63歳
倉内　隆	寝屋川	2010年10月 6日　78歳
枡田　圭児	大阪北	2010年10月 9日　78歳
井原　巖	大阪大淀	2010年10月26日　84歳
太田黒　尚雄	大阪	2010年10月27日　83歳
大東　敏男	大阪城南	2010年11月 6日　84歳
辻野　晄一	高槻東	2010年11月10日　65歳
溝畑　富廣	吹田	2010年11月16日　64歳
榎原　嘉之	豊中南	2010年12月16日　83歳
柴田　龍彦	大阪ユニバーサルシティ	2011年 1月12日　52歳
渡邉　宏道	豊中	2011年 1月14日　84歳
坂東　宏	吹田	2011年 1月19日　88歳
西本　博	高槻	2011年 1月19日　83歳
山口　彰夫	くずは	2011年 2月 4日　47歳
鳥井　道夫	大阪西	2011年 2月 6日　88歳
國分　紀一	大阪南	2011年 2月19日　72歳
鈴木　忠夫	大阪北梅田	2011年 2月23日　77歳
荒木　彰一	大阪東南	2011年 3月 6日　76歳
藤井　禧進	大阪西南	2011年 3月15日　85歳
和中　裕	大阪北	2011年 3月22日　63歳
野村　文英	大阪	2011年 3月24日　76歳
高士　茂	大阪城北	2011年 3月30日　83歳
勝見　哲朗	大阪天満橋	2011年 3月31日　77歳
清水　英文	大阪リバーサイド	2011年 4月 2日　72歳
中川　章三	大阪城南	2011年 4月 8日　90歳
鎌倉　利行	大阪中央	2011年 4月24日　83歳
谷岡　正夫	大阪城東	2011年 4月25日　67歳
榎谷　忠治	吹田西	2011年 5月 7日　75歳
野崎　弘毅	大阪西南	2011年 5月11日　72歳
田中　義明	八尾	2011年 5月20日　63歳
井上　良昭	大阪西南	2011年 5月23日　77歳
酒井　一	大阪	2011年 6月 3日　80歳
増田　健郎	大阪東	2011年 6月 6日　63歳
高田　剛	大阪城北	2011年 6月16日　54歳
植田　恭平	大東	2011年 6月29日　53歳
石黒　嘉弘	八尾	2011年 7月 7日　76歳
濱田　新	大阪うつぼ	2011年 7月20日　89歳
南川　淳之祐	箕面	2011年 7月21日　70歳
吉川　忠章	東大阪東	2011年 7月23日　79歳
西口　勇	守口	2011年 7月26日　67歳
大島　康弘	東大阪	2011年 7月31日　91歳
葛原　忠知	大阪梅田	2011年 8月18日　78歳
十家　和弘	池田	2011年 9月 9日　65歳
江藤　光哉	大阪	2011年 9月16日　59歳
磯田　勝信	くずは	2011年 9月19日　77歳

大会役員・大会委員会・大会実行委員会

大会役員

ガバナー	岡部　泰鑑
地区大会実行委員長	光信　昌明
地区大会実行副委員長	岡倉　三郎
地区大会実行副委員長	野﨑　瞭一
地区大会幹事	南賀　勝之
地区大会副幹事	福本　保治
地区大会会計	山口　寛
地区代表幹事	境　髙彦
地区代表副幹事	渡邊　邦雄
ホストクラブ会長	三木　敏裕
コ・ホストクラブ会長	中造　和夫

大会委員会

信任状委員会	委員長	新谷　秀一	（池田くれは）
	委　員	北野　紀之	（池田）
		田中　隆弥	（池田くれは）
		松室　俊幸	（池田くれは）
決議委員会	委員長	岩田　宙造	（大阪南）
	委　員	松本　進也	（大阪北）
		簡　仁一	（茨木）
		青山　快玄	（大阪北梅田）
		山本　博史	（大阪南）
選挙委員会	委員長	横山　守雄	（大阪中央）
	委　員	畑田　耕一	（豊中）
		矢野　嚴	（大阪大淀）
		川﨑　壽	（大阪中央）
表彰委員会	委員長	大谷　透	（大阪西南）
	委　員	板垣　美一	（大阪帝塚山）
		木村　芳樹	（大阪南）
		村橋　義晃	（大阪中之島）
		四宮　孝郎	（大阪西南）

大会実行委員会

大会実行委員長	光信	昌明		
大会顧問	畑田	豊	福本	毅平
	今岡	巖	西村	五郎
	遠田	義昭	杉原	茂
	上	敏郎	梅崎	道夫
	中本	和洋	佐伯	爲次
	前田	義雄	岡本	健治
	乾	良次		
大会実行副委員長	岡倉	三郎		
大会実行副委員長	野﨑	瞭一		
大会幹事	南賀	勝之		
大会副幹事	福本	保治		
大会会計	山口	寛		
大会ＳＡＡ	山本	英樹		
地区代表幹事	境	髙彦		
地区代表副幹事	渡邊	邦雄		
ホストクラブ会長	三木	敏裕		
コ・ホストクラブ会長	中造	和夫		

総務委員会

委員長	南賀	勝之	副委員長	福本	保治	
委　員	井上	裕貴				

企画委員会

委員長	上	敏郎	副委員長	南賀	勝之	
委　員	梅崎	道夫	三木	敏裕	西谷	雅之
	山下	健三	福本	保治	中造	和夫
	田中	研一	杉浦	勝昭	森脇	隆
	奥田	実	松崎	達郎		

登録・出席委員会

委員長	岡本克持郎		副委員長	畑田	豊	
委　員	岡倉	三郎	中造	和夫	高崎	充弘

会場委員会

委員長	永田	藤夫				
副委員長	川田	浩史	平瀬	健	西澤	吉樹
	西谷	雅之	北	恭一	永井	正美
	尾崎	敬則				
委　員	村上	武史	鈴木	良造	杉浦	勝昭
	三野	文男	三宅	一嘉	大山	文雄
	吉森	正浩	佐々木正治郎		今井賢二郎	
	森脇	隆	網本	浩幸	橋本	友三
	宇佐美貴史		西辻	豪人	中谷	徹雄
	西	一幸	田中	義矩	津村	秀二
	北村	佳久	小田	泰清	毛尾	武史
	市谷	敏	小林	正啓	井本喜代次	
	前田	敏弘	薄井	修司	岡山	榮雄
	山路	昌彦	原田	雄司	村上	泰啓
	木田	吉男	林	銑吉郎	大塚	忠重
	奥田	実	松田	清司	福原	伸治
	山本	康夫	松井	研次	山下	和郎
	朝田	俊孝	太田	和男	木村	行雄
	山本	英樹	尾崎	巖	中川	浩孝
	榛木	博章	中村	裕司	内藤	雅敏
	中村	精一	中谷	佳正	内藤	喬皓
	多田	龍弘	山口	雅民	崎山喜代志	
	岡部	倫正	田中	研一	菊地	潤也
	大原	文	赤松	昭次	長江	稔
	和田	光博				

記録・広報委員会

委員長	山下	健三	副委員長	岩永	建保	

表彰委員会

委員長	片山	勝彦	副委員長	藤野千代麿		

家族の集い委員会

委員長	山本	英樹	副委員長	佐伯	爲次	
委　員	松崎	達郎				

友愛の広場委員会

委員長	濱田	由弘	副委員長	永田	勵	

ソングリーダー委員会

委員長	山崎	正博				

救護委員会

委員長	野中	一彦	副委員長	草野	孝文	
委　員	野﨑	瞭一				

国際ロータリー第2660地区　2011－2012年度地区大会収支計算書

（　収　入　の　部　）　　（単位:円）

区　　分		明　細	金　額
前年度繰越金			9,245,981
地区大会資金			18,720,000
登録料			23,099,000
地区大会登録料		18,495,000	
他 地区登録料		170,000	
家 族 の 集い		84,000	
晩餐会 登録料		4,350,000	
雑収入			31,989
収 入 の 部 合 計			51,096,970

（　支　出　の　部　）

区　　分		明　細	金　額
開会式・S1・友愛の広場			2,783,529
会 場 費		1,450,533	
制 作 費		1,061,466	
講 演 料		271,530	
セッション2			1,764,334
会 場 費		864,623	
制 作 費		753,366	
講 演 料		146,345	
セッション3			1,043,138
会 場 費		267,272	
制 作 費		775,866	
晩餐会			8,644,055
会 場 費		1,664,791	
制 作 費		1,100,016	
講 演 料		1,121,797	
料理関係		4,757,451	
家族の集い			1,152,144
会 場 費		127,743	
制 作 費		866,601	
お 土 産		157,800	
本会議			17,099,558
会 場 費		1,817,192	
制 作 費		13,125,000	
講 演 料		419,800	
表　　彰		531,851	
プログラム		1,205,715	
登録受付			1,018,294
広　　報			1,066,512
他クラブ訪問		640,400	
PRリーフレット		426,112	
接待・記念品			542,506
会議費			142,525
記録誌			2,999,999
事務所費			2,971,398
雑費			550,632
支 出 の 部 合 計			41,778,624
次年度繰越金			9,318,346
合　　計			51,096,970

以上の通り相違ありません。

平成24年5月21日

国際ロータリー第2660地区
2011-2012年度
地区大会実行委員会

実行委員長

光信　昌明

大会幹事

南賀　勝之

大会会計

山口　寛

大阪城南ロータリークラブ
会長

三木　敏裕

監査報告

左記決算書につき関係帳簿類と照合し監査の結果、正確かつ適正であることを認めます。

平成24年5月21日

次年度地区財務委員長

大阪中之島ロータリークラブ

嶽下　勇治

次年度繰越金9，318，346円は、地区特別会計に戻し入れする。